

香川県立 保健医療大学年報

平成23年度版

◆ 目 次 ◆

| | |
|--------------------------|----|
| I. 大学の概要 | 1 |
| II. 教育活動 | 3 |
| 1. 保健医療学部の教育課程 | 3 |
| 2. 保健医療学研究科の教育課程 | 6 |
| 3. 大学院生の研究 | 7 |
| 4. 臨地実習 | 9 |
| 5. 学年暦 | 11 |
| III. 学生の動向 | 12 |
| 1. 学生定員及び在学生数 | 12 |
| 2. 入学志願者及び入学者数 | 13 |
| 3. 退学者の状況 | 15 |
| 4. 休学者の状況 | 15 |
| 5. 卒業後の進路状況 | 16 |
| 6. 国家試験の合格状況 | 17 |
| 7. 奨学生の状況 | 18 |
| 8. 学生ボランティアの状況 | 18 |
| 9. 学生のサークル活動 | 19 |
| IV. 研究活動 | 20 |
| 1. 看護学科の研究業績、講演、審議会委員等 | 20 |
| 2. 臨床検査学科の研究業績、講演、審議会委員等 | 42 |
| 3. 教養部の研究業績、講演、審議会委員等 | 53 |
| 4. 競争的外部資金獲得実績 | 59 |
| 5. 共同研究 | 60 |
| 6. 動物実験の研究課題及び学生実習 | 62 |
| 7. 学位取得状況 | 62 |
| 8. 海外研究派遣 | 62 |
| V. 地域との連携 | 63 |
| 1. 公開講座 | 63 |
| 2. 施設開放 | 63 |
| 3. 委員講師等の派遣 | 64 |
| 4. 関係諸団体との連携 | 64 |

| | |
|---------------------|----|
| VI. 財務・管理運営・事務組織の状況 | 65 |
| 1. 財務 | 65 |
| 2. 管理運営 | 66 |
| VII. 図書館 | 78 |
| 1. 図書館資料の整備状況 | 78 |
| 2. 利用状況 | 78 |
| VIII. 広報・情報公開・自己点検等 | 79 |
| 1. 広報 | 79 |
| 2. 情報公開 | 80 |
| 3. 自己点検 | 80 |
| 4. 運営諮問会議 | 80 |
| IX. 学内外の行事の概要 | 81 |
| 1. 大学祭 | 81 |
| 2. 新入生宿泊研修 | 81 |
| 3. オープンキャンパス | 81 |
| 4. 企業等が行う大学説明会への参加 | 81 |
| X. その他 | 82 |
| 1. 業務記録 | 82 |
| 2. 教職員名簿 | 84 |

I. 大学の概要

香川県立保健医療大学は、「生命の尊厳を畏敬する深い人間愛とともに、高い教養と国際的視野を兼ね備えた人材を育成する。また、保健医療従事者の社会的使命を生涯にわたり探究し続け、科学的思考力と創造性をもって専門的知識と技術を学び研究する専門職としての人材を育成する。さらには、保健医療従事者と地域の人々の生涯学習を促進して、地域の保健医療の向上に貢献する」ことを基本理念として、保健医療学部1学部に看護学科、臨床検査学科2学科の構成で平成16年4月に開学した。

4年制大学の開学により、それまでの短期大学時代と比べ、教養教育科目の充実、学際領域のカリキュラム編成、保健医療をめぐる環境の変化や地域の特性に対応した科目設定などが可能となり、高等教育機関としての機能の充実、教育研究活動の地域への還元などがこれまで以上に促進され、地域に根ざした魅力ある大学づくりが推し進められてきた。その後、大学を取り巻く環境の変化や県民の保健・医療・福祉に対する関心の一層の高まりを受け、平成21年4月に大学院保健医療学研究科保健医療学専攻修士課程を開設した。また、同時に県内の看護職者の需給状況を踏まえ、学部看護学科の入学定員を50名から70名に増員するとともに、助産師教育については平成24年度の助産学専攻科設置を念頭に、平成21年度入学生から助産師選択制を廃止した。さらに、看護学科で募集していた3年次編入学制度についても、その役割を終えたものと判断し、平成23年度入学生を最後に廃止することとした。

平成21年度には開学以来7年が経過するのを受け、2回目となる自己点検・評価を行うとともに、この自己点検・評価に基づいて、第三者評価機関である財団法人大学基準協会による大学認証評価を受審し、平成23年4月、協会の大学基準に適合しているとの評価を受けた。また、県立大学として地域に密着した教育研究活動を展開し、県民の健康増進や生涯学習等にこれまで以上に寄与することを目的として、平成23年4月地域連携推進センターを学内に併設し、23年度は地域住民を対象とした健康教室を計3回実施した。24年度以降もこれまでの健康教室を継続するとともに、県内の保健医療従事者を対象とした講習会等の開催も企画し、センターの事業拡充を図ることとしている。

科学技術の目覚ましい進歩や超高齢化社会の急速な進展などを受け、本学のような保健医療系の大学を取り巻く社会環境はめまぐるしく変化しており、看護の分野では既存の認定看護師や専門看護師とは別に特定看護師の創設なども議論されている。高度先進医療や県民の複雑・多様化するニーズに的確に対応できる高度な医療人を養成するためには、今や4年間の学部教育だけでなく、その後の大学院教育も含めた創造的・学際的教育を構築、実践していくことが求められており、今後も県立大学として時代の要請に応じた質の高い医療人を輩出すべく、教育研究活動の充実に努めていくこととする。

これまでの経緯

| | | |
|-------------|-----|--------------------------------|
| 平成3年(1991年) | 3月 | 県21世紀長期構想で医療従事者の高等教育機関の整備検討を記述 |
| 平成8年(1996年) | 2月 | 県立医療短期大学整備基本構想策定 |
| | 12月 | 設置場所を木田郡牟礼町原地区に決定 |
| 平成9年(1997年) | 10月 | 建築工事起工式 |
| | 12月 | 県立医療短期大学設置準備委員会を設置 |

I. 大学の概要

| | | |
|------------------|------|--|
| 平成 10 年 (1998 年) | 4 月 | 文部大臣に県立医療短期大学設置認可申請書提出 |
| | 12 月 | 文部大臣設置認可、設置条例公布 |
| 平成 11 年 (1999 年) | 4 月 | 県立医療短期大学開学 (第 1 期生入学) |
| 平成 14 年 (2002 年) | 4 月 | 専攻科設置 |
| | 5 月 | 県立 4 年制大学設置基本構想策定委員会を設置 |
| | 11 月 | 県立保健医療大学設置基本構想策定 県立大学設置準備委員会を設置 |
| 平成 15 年 (2003 年) | 4 月 | 文部科学大臣に県立保健医療大学設置認可申請書提出 |
| | 12 月 | 文部科学大臣設置認可、設置条例公布 |
| 平成 16 年 (2004 年) | 4 月 | 県立保健医療大学開学 (第 1 期生入学) |
| 平成 19 年 (2007 年) | 3 月 | 県立医療短期大学閉学 |
| 平成 20 年 (2008 年) | 3 月 | 県立保健医療大学第 1 期生卒業 |
| 平成 21 年 (2009 年) | 4 月 | 大学院保健医療学研究科 (修士課程) 開設 保健医療学部看護学科の定員増員 |
| 平成 23 年 (2011 年) | 3 月 | 保健医療学研究科第 1 期生修了 |
| 平成 23 年 (2011 年) | 4 月 | 地域連携推進センター併設 |

Ⅱ. 教育活動

1. 保健医療学部の教育課程

1) 看護学科

23年度については、1年次生に、教養教育科目25科目を配当したほか、専門基礎科目15科目と基礎看護学などの専門科目7科目をそれぞれ配当した。2年次生には、教養教育科目4科目、専門基礎科目14科目、基礎・成人看護学を中心とした専門科目13科目を配当した。3年次生には、教養教育科目の配当はなく、専門基礎科目を4科目配当したほか、臨地実習の本格実施などに伴い専門科目を14科目配当した。4年次生には、専門基礎科目1科目と専門ゼミナールや課題実習などの応用的・総合的な科目を中心とした専門科目15科目を配当した。

【看護学科の教育課程内容（平成23年度）】

| 分類 | 授業科目の名称 |
|-----------------|---|
| 専門基礎科目 | 人体の構造と機能Ⅰ、人体の構造と機能Ⅱ、病理学、生化学、病原微生物学、臨床心理学 |
| | 疾病と治療Ⅰ、疾病と治療Ⅱ、疾病と治療Ⅲ、疾病と治療Ⅳ、疾病と治療Ⅴ、薬理学、医療とME機器、人間工学 |
| | 保健医療制度論Ⅰ、保健医療制度論Ⅱ、社会福祉学、家族社会学、生活科学 |
| | 公衆衛生学、医療情報処理学、疫学、保健統計、健康教育、生活環境学、栄養学、医療経済学 |
| | 医療概論、国際保健論、国際環境論、組織論、チーム医療論、瀬戸内圏環境論 |
| | 生涯発達学 |
| 専門科目 | 看護学原論Ⅰ、看護学原論Ⅱ、看護学方法論Ⅰ、看護学方法論Ⅱ、看護学方法論Ⅲ、看護学方法論Ⅳ、看護学方法論Ⅴ、看護学方法論Ⅵ、看護教育、看護管理 |
| | 地域看護学Ⅰ、地域看護学Ⅱ、地域看護学Ⅲ |
| | 在宅看護学Ⅰ、在宅看護学Ⅱ |
| | 精神看護学Ⅰ、精神看護学Ⅱ、精神看護学Ⅲ |
| | 成人看護学Ⅰ、成人看護学Ⅱ、成人看護学Ⅲ |
| | 老年看護学Ⅰ、老年看護学Ⅱ、老年看護学Ⅲ |
| | 母性看護学Ⅰ、母性看護学Ⅱ |
| | 小児看護学Ⅰ、小児看護学Ⅱ、小児看護学Ⅲ |
| | 看護研究方法論、専門ゼミナール、看護トピックス、家族看護論、看護政策論、災害看護論、国際看護論 |
| 助産学Ⅲ、助産学Ⅳ、助産学実習 | |

| | |
|------|--|
| 臨地実習 | 基礎看護学実習Ⅰ、基礎看護学実習Ⅱ、地域看護学実習、在宅看護学実習、精神看護学実習、成人看護学実習、老年看護学実習、母性看護学実習、小児看護学実習、課題実習 |
|------|--|

2) 臨床検査学科

23年度については、1年次生には、教養教育科目25科目を配当したほか、専門基礎科目19科目、検査学概論などの専門科目4科目それぞれ配当した。2年次生には、教養教育科目4科目、専門基礎科目12科目、生体分析検査学、形態検査学、検査情報解析検査学など各主要部門の専門科目22科目を配当した。3年次生には、教養教育科目及び専門基礎科目の配当はなく、臨地実習の本格実施など専門科目26科目を配当した。4年次生には、専門基礎科目2科目と先端医療技術学や卒業研究などの応用的・総合的な科目を中心とした専門科目10科目を配当した。

【臨床検査学科の教育課程内容（平成23年度）】

| 分類 | 授業科目の名称 |
|--------|--|
| 専門基礎科目 | 解剖学Ⅰ、解剖学Ⅱ、解剖学実習、生理学Ⅰ、生理学Ⅱ、生理学実習、生化学Ⅰ、生化学Ⅱ、生化学実習、生命科学概論、微生物学、病理病態学、薬理学、実験動物学演習 |
| | 検査機器概論、人間工学、医用電子工学、医用電子工学演習 |
| | 公衆衛生学Ⅰ、公衆衛生学Ⅱ、公衆衛生学Ⅲ、食品衛生学、環境・食品検査学実習 |
| | 社会福祉学、保健医療制度論Ⅰ、医療経済学、医療概論、医療情報処理学 |
| | 瀬戸内圏環境論、国際保健論、国際環境論、組織論、チーム医療論 |
| 専門科目 | 生態分析検査学 |
| | 臨床化学検査学、生体試料分析検査学、病態化学分析検査学、生体試料分析検査学実習、一般検査学、一般検査学実習、放射性同位元素学、分子生物学、分子生物学実習、臨床遺伝子検査学、臨床遺伝子検査学実習、生体防御検査学、高感度分析検査学、高感度分析検査学実習、輸血・移植検査学、輸血・移植検査学実習 |
| | 形態検査学 |
| | 微生物検査学、細菌検査学実習、ウイルス・真菌検査学実習、医動物検査学演習、病理病態学演習、病理検査学、病理検査学実習、血液検査学Ⅰ、血液検査学Ⅱ、血液検査学実習、顕微鏡技術論、写真技術論 |
| | 検査情報解析検査学 |
| | 生体画像情報検査学、生体制御機能検査学、生体機能検査学実習Ⅰ、生体機能検査学実習Ⅱ、臨床医学Ⅰ、臨床医学Ⅱ、病態生理機能検査学、病態代謝機能検査学、検査精度保証管理学、検査分析システム学、検査情報解析学、臨床検査管理 |

| | | |
|--|-------|--|
| | | 運営学 |
| | 総合検査学 | 検査学概論、臨床検査学体験実習、基礎検査技術学演習、専門ゼミナール、臨床検査関係法規、先端医療技術学、検診検査学、救急医学概論、生殖補助医療技術論、リスクマネジメント、知的財産法、健康食品学、健康食品学関係法規、卒業研究 |
| | 臨地実習 | 臨床検査総論臨床実習、病理組織細胞学臨床実習、臨床生理検査学臨床実習、臨床化学検査学臨床実習、臨床血液検査学臨床実習、臨床微生物検査学臨床実習、臨床免疫検査学・輸血移植免疫検査学臨床実習、環境・食品検査学臨地実習 |

3) 教養部

22年度と同様に1・2年生を対象に教養教育科目29科目を配当した。

【教養部の教育課程内容（平成23年度）】

| 分類 | 授業科目の名称 |
|------|---------------------------------|
| 人文科学 | 日本語表現法、哲学、史学、心理学、倫理学 |
| 社会科学 | 法学、教育学、社会学、経済学、文化人類学 |
| 自然科学 | 統計学、物理学、物理学実験、化学、化学実験、生物学、生物学実験 |
| 外国語 | 英語Ⅰ、英語Ⅱ、英語Ⅲ、英語Ⅳ、中国語Ⅰ、中国語Ⅱ |
| 情報科学 | 情報科学Ⅰ、情報科学Ⅱ、情報科学演習 |
| 健康科学 | 健康科学、健康スポーツ |
| 総合科目 | 教養ゼミナール |

2. 保健医療学研究科の教育課程

教育課程における授業科目は、次表のとおりである。専攻共通科目はすべて講義で、6科目で構成されている。専門共通科目もすべて講義で、看護学分野では7科目、臨床検査学分野では5科目が選択科目として配置されている。専門領域科目には、看護学分野では健康生活支援看護学領域と次世代育成看護学領域それぞれに3科目の特論（講義）と特論に対応した3科目の演習、また臨床検査学分野では病態機能検査学領域と病因解析検査学領域それぞれに4科目の特論と特論に対応した4科目の演習がいずれも選択で配置されている。

平成23年度の入学生は、特別研究のテーマに基づいて専門とする研究指導教員を選択し、指導教員が担当する専門領域科目の特論と演習を選択必修として履修している。看護学分野では、健康生活支援看護学領域の地域精神看護学特論・演習1名、地域看護学特論・演習2名、成人老年看護学特論・演習1名、次世代育成看護学領域の育成支援看護学特論・演習1名となっている。一方、臨床検査学分野では、病態機能検査学領域の病理病態検査学特論・演習、病因解析検査学領域の病原因子検査学特論・演習、生体防御検査学特論・演習、生体化学検査学特論・演習が各1名である。

【研究科の教育課程における授業科目（平成23年度）】

| 分類 | 授業科目 |
|----------------------|---|
| 保健医療学研究科 〈専攻共通科目〉 | 健康増進科学論、保健医療福祉論、チーム医療特論、疫学・統計学、生命・医療倫理論、英文献購読 |
| 看護学分野 〈専門共通科目〉 | 健康心理看護学特論、健康生活支援方法論、家族発達支援方法論、看護研究方法論、看護教育学特論、看護管理学特論、看護コンサルテーション論 |
| 〈健康生活支援 看護学領域科目〉 | 地域精神看護学特論、地域精神看護学演習、地域看護学特論、地域看護学演習、成人老年看護学特論、成人老年看護学演習 |
| 〈次世代育成 看護学領域科目〉 | 育成支援看護学特論、育成支援看護学演習、女性健康看護学特論、女性健康看護学演習、助産実践学特論、助産実践学演習 |
| 臨床検査学分野 〈専門共通科目〉 | 検査総合管理学、医療情報管理学、環境衛生論、食理学、検査研究方法論 |
| 〈病態機能 検査学領域科目〉 | 生体機能検査学特論、生体機能検査学演習、病態解析検査学特論、病態解析検査学演習、病理病態検査学特論、病理病態検査学演習、血液病態検査学特論、血液病態検査学演習 |
| 〈病因解析 検査学領域科目〉 | 病原因子検査学特論、病原因子検査学演習、生体防御検査学特論、生体防御検査学演習、生体化学検査学特論、生体化学検査学演習、遺伝子検査学特論、遺伝子検査学演習 |
| | 保健医療学特別研究 |

3. 大学院生の研究

院生の研究については、まず出願を希望した時点で、入学後に予定している専門領域の研究について、該当する担当教員と十分に事前相談を行うようにしている。事前相談を十分に行うことにより、学生と教員の間には入学前から信頼関係が生まれ、その後の効果的、継続的な指導に繋がるものと期待している。なお、研究指導教員については、必要に応じ副指導教員を置くことができるとされているが、平成23年度に該当例はなかった。論文作成指導については、研究指導教員の専門科目特論と演習を履修することにより、その学習過程から自らの研究についてより専門的かつ創造性の高い修士論文が作成されるよう継続的に取り組んでいる。

【修士論文題目】

(平成23年度修了生)

| 分野 | 領域 | 修士論文題目 |
|-----------------|-----------------|---|
| 看護学 分野 | 次世代育成看護学 領域 | 助産師が行う母乳育児支援 —分娩後一週間の母親の精神的ストレスと母乳成分からの分析— |
| | 健康生活支援看護学 領域 | 介護予防ボランティアグループの主体性獲得プロセス |
| | 健康生活支援看護学 領域 | がんに罹患した単身者への看護援助に関する研究 |
| | 健康生活支援看護学 領域 | 地域活動支援センターに通所する精神障がい者のグループワークでの体験 |
| | 健康生活支援看護学 領域 | 団塊世代男性の社会活動に関連する要因 |
| 臨床 検査学 分野 | 病態機能検査学 領域 | 生活習慣病患者におけるアディポサイトカインの測定と運動習慣との関連 |
| | 病因解析検査学 領域 | 植物種子中成分を利用した機能性食品の開発 |
| | 病因解析検査学 領域 | 免疫機能に影響を及ぼす機能性食品の研究 |
| | 病因解析検査学 領域 | 新生児糖尿病患者における遺伝因子解析 |
| | 病因解析検査学 領域 | Prader-Willi 症候群の分子遺伝学的解析法の確立 |
| | 病因解析検査学 領域 | ESBL 産生腸内細菌の疫学的研究 |

(平成23年度入学生)

| 分野 | 領域 | 修士論文題目 |
|-----------------|-----------------|--|
| 看護学 分野 | 次世代育成看護学 領域 | 外来通院でリーメンビューゲル装具療法受療中の患児を育てる母親の体験と思い |
| | 次世代育成看護学 領域 | 看護基礎教育における学生と教員との相互性 ーフィジカルアセスメント授業からの実証ー |
| | 次世代育成看護学 領域 | ライフステージにおける出産の社会的及び文化的意味 ー助産師の出産に関する意識ー |
| | 健康生活支援看護学 領域 | 新任保健師の家庭訪問における対象のとらえ方 |
| | 健康生活支援看護学 領域 | 発達障がい児の母親が精神科初診の壁を乗り越えるプロセス |
| 臨床 検査学 分野 | 病態機能検査学 領域 | 深呼吸負荷が循環動態および自律神経機能に与える影響について |
| | 病態機能検査学 領域 | 胃癌における claudin の発現 |
| | 病態機能検査学 領域 | 大腸腫瘍における免疫組織化学及び in situ hybridization を用いたタイト結合蛋白 claudin の発現 |
| | 病因解析検査学 領域 | 臨床遺伝子検査の標準化 |

4. 臨地実習

1) 看護学科

看護学科では、県立中央病院や高松赤十字病院をはじめ県内36ヶ所の施設で1年次から4年次にわたって体系的に臨地実習が行われた。

【看護学科の臨地実習】

| 学年 | 科目名 | 臨地実習施設 | 期 間 |
|---------------|--|--------------------|-----------------------|
| 1年生 | 基礎看護学実習Ⅰ | 県立中央病院 | 24. 2. 6～24. 2. 17 |
| | | 高松赤十字病院 | |
| 2年生 | 基礎看護学実習Ⅱ | 県立中央病院 | 24. 1. 16～24. 1. 27 |
| | | 高松赤十字病院 | |
| 3年生 | 成人看護学実習 老年看護学実習 母性看護学実習 小児看護学実習 | 県立中央病院 | 23. 6. 13～23. 7. 22 |
| | | 高松赤十字病院 | 23. 9. 26～23. 11. 25 |
| | | ぼっこ助産院 | |
| | | 高松市立牟礼・田井・原保育所 | |
| | | 高松市立牟礼・牟礼北・牟礼南小学校 | |
| | | プレスマン | |
| | | コリーナ | |
| | | あじの里 | |
| | | かがわ総合リハビリテーションセンター | |
| | | 4年生 | 地域看護学実習 |
| 県4保健福祉事務所 | | | |
| 在宅看護学実習 | 県立中央病院(見学) | | 23. 5. 23～23. 7. 15 |
| | 屋島総合病院 | | |
| | 訪問看護ステーションやしま | | |
| | 高松訪問看護ステーション | | |
| | 高松訪問 ST 療養通所介護 | | |
| 訪問看護ステーションこくぶ | | | |
| 精神看護学実習 | 三光病院 | | 23. 5. 23～23. 7. 15 |
| 課題実習 | 県立中央病院 | | 23. 10. 31～23. 11. 18 |
| | 高松赤十字病院 | | |
| | 高松訪問看護ステーション | | |
| | 三光病院 | | |
| | かがわ総合リハビリテーションセンター | | |

| | | | |
|--|-------|---------|----------------------|
| | | ぼっこ助産院 | |
| | 助産学実習 | 県立中央病院 | 23. 8. 29～23. 10. 21 |
| | | 高松赤十字病院 | 23. 8. 29～23. 9. 22 |
| | | いけぞえ助産院 | 23. 8. 29～23. 10. 21 |
| | | ぼっこ助産院 | 23. 8. 29～23. 10. 21 |
| | | | 23. 8. 1～23. 11. 18 |

2) 臨床検査学科

臨床検査学科の臨地実習は、県立中央病院と県環境保健研究センターの2ヶ所において、3年次後期に行われた。

【臨床検査学科の臨地実習】

| 学年 | 科目名 | 臨地実習施設 | 期 間 |
|-----|------------------|-------------|----------------------|
| 3年生 | 臨床実習7科目 | 県立中央病院 | 23. 9. 13～23. 12. 21 |
| | 環境・食品検査学 臨地実習 | 県環境保健研究センター | 24. 1. 10～24. 1. 20 |

5. 平成23年度 学部・大学院 学年暦

| 前 期 | | | | | | | | 後 期 | | | | | | | | | | | |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|-----|--|----|----|----|----|----|----|----|-------------------------------------|--|-------------------------|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 行事 | | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 行事 | | |
| 4 | | | | | | 1 | 2 | | オリエンテーション 4/5 入学式・ガイダンス 4/6 健康診断・ツ反接種 4/13午後 ツ反判定 4/15午後 GW 4/29～5/5 | 10 | | | | | | | 1 | | |
| | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | | | | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | | |
| | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | | | | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | | |
| | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | | | | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | | 開学記念日 10/20 大学祭10/22 |
| 5 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | | | | |
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | | | |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | | | | |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | | | | |
| 6 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | | | | |
| | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | | 27 | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | | | | |
| | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | | | | |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | | | |
| 7 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | | | | |
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 1 | 2 | | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | 冬季休業 12/26～1/6 | | |
| | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | | | | |
| | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | | | | |
| 8 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | | 4年後期試験 1/16～1/20 | | |
| | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | | | | |
| | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | 4 | | | | |
| | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | | | | |
| 9 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | | 卒業判定結果揭示(4年生) 1～3年後期試験 2/13～2/24 | | |
| | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | | | | |
| | 28 | 29 | 30 | 31 | 1 | 2 | 3 | | 26 | 27 | 28 | 29 | 1 | 2 | 3 | | 春季休業 3/1～3/31 | | |
| | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | | | | |
| | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | 卒業式(学位記授与式)3/13(仮) | | |
| | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | | 進級判定結果揭示(1～3年生) | | |
| | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | | | | |

(凡例) : 土・日曜、休日
 : 休業日

Ⅲ. 学生の動向

1. 学生定員及び在学生数

平成16年度の開学以来、定員は、看護学科50名、臨床検査学科20名となっていたが、看護学科の定員は平成21年度から70名に増員した。看護学科では平成18年度から3年次への編入生10名を受け入れていたが、平成23年度入学生を最後に廃止した。また、新たに、平成21年度から大学院修士課程の保健医療学研究科を定員8名で開設した。

【看護学科の在学生数】 (4月1日現在)

| | 平成22年度 | | 平成23年度 | |
|-----|--------|------|--------|------|
| | 定員 | 在学生数 | 定員 | 在学生数 |
| 1年生 | 70 | 72 | 70 | 73 |
| 2年生 | 70 | 70 | 70 | 71 |
| 3年生 | 60 | 52 | 80 | 68 |
| 4年生 | 60 | 56 | 60 | 52 |
| 計 | 260 | 250 | 280 | 264 |

【臨床検査学科の在学生数】 (4月1日現在)

| | 定員 | 平成22年度 | 平成23年度 |
|-----|----|--------|--------|
| | | 在学生数 | 在学生数 |
| 1年生 | 20 | 20 | 21 |
| 2年生 | 20 | 19 | 20 |
| 3年生 | 20 | 18 | 19 |
| 4年生 | 20 | 21 | 18 |
| 計 | 80 | 78 | 78 |

【保健医療学研究科の在学生数】 (4月1日現在)

| | 定員 | 平成22年度 | 平成23年度 |
|-----|----|--------|--------|
| | | 在学生数 | 在学生数 |
| 1年生 | 8 | 11 | 9 |
| 2年生 | 8 | 9 | 11 |
| 計 | 16 | 20 | 20 |

2. 入学志願者及び入学者数

1) 保健医療学部看護学科

【一般・推薦入試】

| 入 学 年 度 | | 平成22年度入学 | 平成23年度入学 |
|-------------------|------|----------|----------|
| 入学定員 | 推薦 | 35 | 35 |
| | 一般前期 | 28 | 28 |
| | 一般後期 | 7 | 7 |
| 推薦入試 | 志願者数 | 50 | 48 |
| | 受験者数 | 49 | 48 |
| | 合格者数 | 35 | 35 |
| | 入学者数 | 35 | 35 |
| 一般入試 (前期) | 志願者数 | 128 | 93 |
| | 受験者数 | 119 | 84 |
| | 合格者数 | 28 | 28 |
| | 入学者数 | 24 | 26 |
| 一般入試 (後期) | 志願者数 | 136 | 183 |
| | 受験者数 | 55 | 73 |
| | 合格者数 | 14 | 9 |
| | 入学者数 | 11 | 9 |
| 合 計 | 志願者数 | 314 | 324 |
| | 受験者数 | 223 | 205 |
| | 合格者数 | 77 | 72 |
| | 入学者数 | 70 | 70 |
| 受験者数/合格者数 | | 2.90 | 2.85 |
| 入学者の 出身地 内訳 | 香川県 | 40 | 44 |
| | 徳島県 | 6 | 4 |
| | 愛媛県 | 1 | 3 |
| | 高知県 | | |
| | 岡山県 | 5 | 2 |
| | 広島県 | 3 | 7 |
| | 山口県 | | 2 |
| | 島根県 | 2 | 1 |
| | 鳥取県 | | 1 |
| | 近畿地方 | 10 | 5 |
| | 中部地方 | 2 | |
| | 九州地方 | 1 | 1 |
| | その他 | | |
| | 計 | 70 | 70 |
| 香川県内出身者比率 | | 57.1% | 62.9% |

【編入学】

| 入学年度 | | 平成22年度入学 | 平成23年度入学 |
|------|------|----------|----------|
| 看護学科 | 入学定員 | 10 | 10 |
| | 志願者数 | 10 | 5 |
| | 受験者数 | 9 | 5 |
| | 合格者数 | 6 | 5 |
| | 入学者数 | 3 | 2 |

2) 保健医療学部臨床検査学科

【一般・推薦入試】

| 入学年度 | | 平成22年度入学 | 平成23年度入学 |
|-------------------|------|----------|----------|
| 入学定員 | 推薦 | 10 | 10 |
| | 一般前期 | 10 | 10 |
| 推薦入試 | 志願者数 | 27 | 23 |
| | 受験者数 | 27 | 23 |
| | 合格者数 | 10 | 10 |
| | 入学者数 | 10 | 10 |
| 一般入試 (前期) | 志願者数 | 17 | 40 |
| | 受験者数 | 16 | 36 |
| | 合格者数 | 10 | 11 |
| | 入学者数 | 10 | 11 |
| 合計 | 志願者数 | 44 | 63 |
| | 受験者数 | 43 | 59 |
| | 合格者数 | 20 | 21 |
| | 入学者数 | 20 | 21 |
| 受験者数/合格者数 | | 2.15 | 2.81 |
| 入学者の 出身地 内訳 | 香川県 | 16 | 11 |
| | 徳島県 | | 2 |
| | 愛媛県 | 1 | |
| | 高知県 | | |
| | 岡山県 | | |
| | 広島県 | | |
| | 山口県 | | |
| | 島根県 | | 1 |
| | 鳥取県 | 1 | |
| | 近畿地方 | | 2 |
| | 中部地方 | | 3 |
| | 九州地方 | 2 | 2 |
| | その他 | | |
| | 計 | 20 | 21 |
| 香川県内出身者比率 | | 80.0% | 52.4% |

3) 保健医療学研究科

| 入学年度 | | 平成22年度入学 | 平成23年度入学 |
|--------------|------|----------|----------|
| 保健医療 学研究科 | 入学定員 | 8 | 8 |
| | 志願者数 | 14 | 9 |
| | 受験者数 | 14 | 9 |
| | 合格者数 | 11 | 9 |
| | 入学者数 | 11 | 9 |

3. 退学者の状況

| 学 科 | | 平成22年度 | | | | | 平成23年度 | | | | |
|----------|--------|--------|-----|-----|-----|---|--------|-----|-----|-----|---|
| | | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 | 計 | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 | 計 |
| 学 部 | 看護学科 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 | 3 | 0 | 1 | 0 | 4 |
| | 臨床検査学科 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 保健医療学研究科 | | 0 | 0 | / | / | 0 | 0 | 0 | / | / | 0 |
| 計 | | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 | 3 | 0 | 1 | 0 | 4 |

※22年度の退学者2名は同年の休学者と同じ

※23年度の退学者1名は同年の休学者と同じ

4. 休学者の状況

| 学 科 | | 平成22年度 | | | | | 平成23年度 | | | | |
|----------|--------|--------|-----|-----|-----|---|--------|-----|-----|-----|---|
| | | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 | 計 | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 | 計 |
| 学 部 | 看護学科 | 1 | 2 | 0 | 0 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 臨床検査学科 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 3 |
| 保健医療学研究科 | | 0 | 0 | / | / | 0 | 0 | 0 | / | / | 0 |
| 計 | | 1 | 2 | 0 | 0 | 3 | 3 | 2 | 0 | 0 | 5 |

5. 卒業後の進路状況（24年3月卒業者）

【学部】

| 学 科 別 | | 看 護 学 科 | | | | 臨床検査学科 | 合計 | |
|-------|----|--------------------|-----|-----|-----|--------|----|----|
| 職 種 | | 看護師 | 保健師 | 助産師 | その他 | 臨床検査技師 | | |
| 就職 | 県内 | 香川県 | 7 | 1 | 0 | 0 | 1 | 9 |
| | | 市 町、 市町立病院 | 3 | 3 | 1 | 0 | 0 | 7 |
| | | 国、独立行政法人 国立病院機構 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | | 大学附属病院 | 3 | 0 | 2 | 0 | 0 | 5 |
| | | その他の病院、施設 | 7 | 0 | 2 | 0 | 11 | 20 |
| | | 小 計 | 22 | 4 | 5 | 0 | 12 | 43 |
| | 県外 | 都道府県 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 3 |
| | | 市 町、 市町立病院 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | | 国、独立行政法人 国立病院機構 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 大学附属病院 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 5 |
| | | その他の病院、施設 | 8 | 1 | 1 | 0 | 3 | 13 |
| | | 小 計 | 14 | 3 | 2 | 0 | 4 | 23 |
| 計 | | 36 | 7 | 7 | 0 | 16 | 66 | |
| 進 学 | | | | | | 1 | 2 | 3 |
| その他 | | | | | | 1 | 0 | 1 |
| 合 計 | | | | | | 52 | 18 | 70 |

【大学院】

| 分野 職種 | 保健医療学研究科 | | | | 合計 |
|----------|----------|-----|-------|-----|----|
| | 看護学 | | 臨床検査学 | | |
| | 教育研究者 | その他 | 教育研究者 | その他 | |
| 就職 | | 2 | 1 | 3 | 6 |
| 現職継続 | | 3 | | 2 | 5 |
| 進学 | | | | | 0 |
| その他 | | | | | 0 |
| 合計 | 5 | | 6 | | 11 |

6. 国家試験の合格状況（24年3月卒業者）

| | 看護師 | 保健師 | 助産師 | 臨床検査技師 |
|--------|-------|------|-------|--------|
| 受験者数 | 49 | 52 | 10 | 19 |
| 合格者数 | 49 | 50 | 10 | 19 |
| 合格率（%） | 100.0 | 96.2 | 100.0 | 100 |

7. 奨学生の状況

日本学生支援機構の奨学金貸与者は以下の表のとおりで、貸与者の在學生に占める比率は、平成22年度で41.1%、平成23年度で43.4%である。

【日本学生支援機構奨学生状況】

| | | 22年度 | | | | | | 23年度 | | | | | |
|----|--------|--------|----|----|----|--------------|----|--------|----|----|----|--------------|----|
| | | 保健医療学部 | | | | 保健医療学 研究科 | | 保健医療学部 | | | | 保健医療学 研究科 | |
| | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 1年 | 2年 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 1年 | 2年 |
| 1種 | 看護学科 | 16 | 10 | 8 | 7 | 0 | 0 | 17 | 16 | 10 | 8 | 0 | 0 |
| | 臨床検査学科 | 3 | 4 | 3 | 8 | 2 | 1 | 5 | 3 | 4 | 3 | 2 | 2 |
| 2種 | 看護学科 | 14 | 20 | 7 | 9 | 0 | 0 | 13 | 14 | 21 | 8 | 0 | 0 |
| | 臨床検査学科 | 5 | 6 | 2 | 7 | 1 | 0 | 3 | 5 | 6 | 2 | 0 | 1 |
| 併用 | 看護学科 | 2 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 5 | 2 | 2 | 1 | 0 | 0 |
| | 臨床検査学科 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 看護学科 | 32 | 33 | 16 | 17 | 0 | 0 | 35 | 32 | 33 | 17 | 0 | 0 |
| | 臨床検査学科 | 9 | 11 | 5 | 16 | 3 | 1 | 10 | 9 | 11 | 5 | 2 | 3 |

※保健医療学研究科については、看護学科は看護学分野、臨床検査学科は臨床検査学分野を示す。

【香川県看護学生修学資金奨学生状況】

| 学科 | 22年度 | 23年度 |
|--------|------|------|
| 看護1年次生 | 0 | 0 |
| 看護2年次生 | 0 | 0 |
| 看護3年次生 | 0 | 1 |
| 看護4年次生 | 0 | 0 |
| 計 | 0 | 1 |

8. 学生ボランティアの状況

- 1) 中央病院待ち時間等アンケート調査のボランティア
- 2) 中央病院「病院祭」ボランティア
- 3) 高齢者グループホームプレスマンの秋祭りボランティア
- 4) さらスポーツクラブ「やまだ海岸自然体験教室」「さぬき高松まつり」「みんな“笑顔”で運動会」ボランティア
- 5) はらこども園子ども支援ボランティア
- 6) 牟礼南小学校「ふるさと祭り」ボランティア
- 7) いいお産の日ボランティア

9. 学生のサークル活動

学生のサークル活動については、専門科目の教育課程が時間的に非常に厳しいものとなっていること、また臨地実習場所が遠隔地にあることなどから、比較的時間的ゆとりのある1、2年生を中心に行われている。承認を受けたサークル活動については、後援会が毎年一定の範囲内で財政支援を行っている。

【学生のサークル活動】

| | 平成22年度 | 平成23年度 |
|-----------|---|---|
| 学生団体名 | バレーボールサークル | バレーボールサークル |
| | バドミントンサークル | バドミントンサークル |
| | 硬式庭球部 | 硬式庭球部 |
| | 茶道部 | 茶道部 |
| | 軽音楽部 | 軽音楽部 |
| | 少林寺拳法部 | 少林寺拳法部 |
| | 手話サークル | 手話サークル |
| | フットサルサークル | フットサルサークル |
| | ピアカウンセリングサークル | ピアカウンセリングサークル |
| | ブラスバンドサークル | ブラスバンドサークル |
| | コーラスサークル | コーラスサークル |
| | バスケットボールサークル | バスケットボールサークル |
| | フィッシングサークル | アウトドアサークル |
| | EIES (English and international Exchange Society) | EIES (English and international Exchange Society) |
| | The☆ダンスサークル | The☆ダンスサークル |
| | げんしけん（現代視覚文化研究会） | げんしけん（現代視覚文化研究会） |
| | ソフトテニスサークル | ソフトテニスサークル |
| | M a M a サークル | 健康食品研究サークル |
| 写真サークル | | |
| 計 | 19団体 | 18団体 |
| サークル登録延人数 | 430人 | 423人 |
| 後援会補助金額 | 1,131,109円 | 721,332円 |

IV. 研究活動 (H23. 4 ~ H24. 3)

1. 看護学科の研究業績、講演、審議会委員等

著書**和文**1. 佐藤 功

肺の解剖

“病理像との対比と参考症例に学ぶ胸部の画像診断”

1. 肺, (芦澤和人編) 第1版, p1-10 ベクトル・コア, 東京, 2011年7月

2. 秦 幸吉

胎児の異常

①胎児発育不全 ②巨大児 ③胎児機能不全

標準産科婦人科学, (岡井 崇, 綾部琢哉編), 医学書院, 377-383, 2011

原著**欧文**1. Hiroko Kunikata, Kumi Watanabe, Makoto Miyoshi, Tetsuya Tanioka

The effects measurement of hand massage by the autonomic activity and psychological indicators

The Journal of Medical Investigation 59(1,2):206-212, 2012

和文1. 植村裕子, 榮玲子, 松村恵子妊娠初期の健康管理に関する研究—セルフケアの動機づけに着目して—
香川母性衛生学会誌 11(1) : 19-26, 20112. 内海知子, 藤野文代ステージ1で手術を受けた胃がん体験者が病気を受けとめるプロセス
日本がん看護学会誌 25(2) : 6-13, 20113. 沖野一成, 仁木辰哉, 富山弘美, 國方弘子包括的暴力防止プログラムの院内教育に関する研究
—録画したロールプレイ演習場面の振り返りを取り入れた学習の特徴—
日本精神保健看護学会誌 20(1) : 1-9, 20114. 合田友美新卒看護師の自己管理に対する自己効力感と食生活の実態調査
—主な調理者の違いに着目して—
香川母性衛生学会誌 11(1) : 27-32, 20115. 合田友美, 黒田裕子, 小藪智子, 新見明子看護学生の自尊感情と職業的アイデンティティとの関連から考える教育的支援
川崎医療短期大学紀要 31 : 75-81, 20116. 阿部裕美, 佐藤佳代子, 合田友美

- 看護学生と受持ち患児の母親との関係形成に向けた効果的支援の検討
 ー母親とのかかわりの中で困惑した場面に焦点を当ててー
 川崎医療短期大学紀要 31 : 21-26, 2011
7. 三浦浩美, 勝間理沙, 山崎勝之
 児童期における感情表出性尺度日本語版の開発
 小児保健研究 70(5) : 646-651, 2011
8. 高嶋伸子, 高城智圭, 星旦二
 地方都市の在宅高齢者における健康 3 要因の経年変化とその因果構造
 日本健康教育学会誌 20(1) : 19-28, 2012
9. 辻よしみ, 高嶋伸子, 合田加代子, 林 佳子, 一原由美子, 平尾智広
 タブレット型携帯情報端末の保健指導活用への可能性
 ー自治体保健師の IT 活用実態からの考察ー
 四国公衆衛生学会誌 57(1) : 75-78, 2012
10. 松村恵子
 母性意識と文化的な背景
 ーネパール王国における乳幼児に対する関わり意識の構造ー
 比較文化研究 101(1) : 323-335, 2012

総説

欧文

1. Hata T, Tanaka H, Noguchi J, Hata K
 Three-dimensional ultrasound evaluation of the placenta
 Placenta 32:105-115, 2011
2. Hata T, Hata K, Noguchi J, Kanenishi K, Shiota A
 Ultrasound for evaluation of adnexal malignancy: From 2D to 3D ultrasound
 J Gynecol Obstet Res 37:1255-1268, 2011

和文

1. 秦 幸吉
 診断能力向上を目指した経膈超音波の使い方
 香川産科婦人科雑誌 13 : 1-9, 2011

研究報告

欧文

1. Hata T, Tanaka H, Noguchi J
 3D/4D sonographic evaluation of amniotic band syndrome in early pregnancy: A
 supplement to 2D ultrasound
 J Gynecol Obstet Res 37:656-660, 2011

和文

1. 藤代知美, 藤森由子, 國方弘子

地域活動支援センターでの心理教育的アプローチにおける通所メンバーのニーズ
 –グループワークにおける会話の内容分析から–
 四国大学紀要自然科学編 33 : 1-5, 2011

2. 合田友美

平成 23 年度 学外研修報告
 –テキサス女子大学における看護教育を視察して–
 香川県立保健医療大学雑誌 3 : 27-31, 2012

3. 中添和代, 國方弘子, 真鍋紀善美, 守屋百合子, 西山勝美, 富山弘美

統合失調症患者の転倒予防を目的としたフットケアの検討
 香川県立保健医療大学雑誌 3 : 19-26, 2012

その他

和文

1. 木村美智子, 杉山敏宏, 國方弘子, 片岡三佳, 谷岡哲也
 長期入院の精神障害者の退院支援に関わる精神科看護の魅力
 The Journal of Nursing Investigation 9(2) : 39-43, 2011
2. 宮地みち代, 内田誓子, 堀 健二, 國方弘子
 集団精神療法的アプローチによるデイケア利用者の変化
 第 42 回日本看護学会論文集 地域看護 112-115, 2011
3. 高口久美子, 富山弘美, 國方弘子
 精神障害者への訪問看護介入実施群と非実施群の比較
 第 42 回日本看護学会論文集 地域看護 116-119, 2011
4. 國方弘子
 精神障がい者の自尊感情回復プログラムの開発
 平成 19 年度～平成 22 年度科学研究費補助金（基盤研究 C）研究成果報告書 1-84, 2011
5. 真鍋紀善美, 守屋百合子, 西山勝美, 富山弘美, 國方弘子, 中添和代, 多田羅光美
 精神障害者の転倒スクリーニング手法の改善
 –転倒高リスク者の下肢筋力と爪・皮膚の状態–
 第 42 回日本看護学会論文集 看護管理 235-237, 2011
6. 合田友美
 新人看護師の食事指導経験と食生活からみた食教育の課題
 明星大学大学院人文学研究科年報 9 : 35-43, 2011
7. 佐藤尚子, 佐々木純子, 郡順子, 渡邊照代
 「A 県における訪問看護ステーション間でのグループウェア構築とその利用実態」
 第 42 回日本看護学会論文集 地域看護 p139-142, 2011
8. 黒澤良輔, 竹内美由紀, 岡田誠
 「いのちのせんせい」派遣事業の記録映像 DVD
 香川県教育委員会 2011
9. 鈴江毅, 岡田倫代, 片山はるみ, 藤川愛, 辻よしみ
 「メンタルヘルスアップ・コーディネーター」養成講座（電子版）DVD
 香川大学メンタルヘルス向上に関するプロジェクト

- 香川大学危機管理研究センター 2011
10. 渡辺圭子, 丹羽美裕紀, 永峰啓子, 三谷順子, 大西稚佳, 松村恵子
院内助産システムの普及と推進を考える
平成 23 年度職能集会検討資料 22-25, 2011
 11. 尾筋淑子, 浅田明美, 尾形晃子, 阿部 慈, 松村恵子
助産師のキャリアパス/ラダーの検討
平成 23 年度職能集会検討資料 26-33, 2011
 12. 白石裕子, 岡田佳詠, 國方弘子, 則包和也, 北野 誠, 石川博康
看護実践において認知行動療法は可能か?
認知療法研究 5(1) : 41-50, 2012
 13. 小林秋恵
術前術後の看護・治療の流れがひと目でわかる脳神経外科疾患別看護マニュアル
第 1 章 脳血管障害 1. 脳梗塞 (STA-MCA 吻合術) 2. 脳梗塞 (頸動脈内膜剝離術)
ブレインナーシング 2012 年春季増刊 通巻 368 号
P8-20, メディカ出版, 2012 年 2 月 15 日発行

学会発表

国際学会

[一般演題]

1. Reiko Sakae, Keiko Matsumura, Yuko Uemura
Educational effects of practical experience utilizing a child care simulated experience doll
International Council of Nurses Conference and CNR 2011, May 2011 (Valletta, Malta)
2. Makiko Murota, Yuka Yamamoto, Katashi Satoh, Yoshihiro Nishiyama
Don't forget the tracheobronchial region: a review of normal anatomy and pathology on X-ray and multidetector row CT
Annual Meeting of American Roentgen Ray Society, May 2011 (Chicago, USA)
3. Makiko Murota, Katashi Satoh, Yuka Yamamoto, Yoshihiro Nishiyama
Chest radiograph and CT imaging findings of the tracheobronchial lesion: a pictorial essay
The 2nd Asian Congress of Thoracic Radiology, May 2011 (Kyoto)
4. Tomomi Goda, Hiromi Abe, Kayoko Sato
Discussion on educational support for developing the relationships between nursing students and mothers ; focused on voluntary efforts of nursing students
10th International Family Nursing Conference, June 2011 (Kyoto)
5. Tomomi Goda
Eating habits of female nurses living at home or alone
10th International Family Nursing Conference, June 2011 (Kyoto)
6. Kayoko Gouda, Reiko Okamoto, Nobuko Takashima, Yoshimi Tsuji, Hiroko Kunikata
Promotion of a sense of community on a detached-housing development in cooperation with residents - Factors causing changes on the housing Development -

2nd Japan-Korea Joint Conference on Community Health Nursing, July 2011(Kobe)

7. Hiroko Kunikata, Kumi Watanabe, Tetsuya Tanioka
Effect of hand massage on autonomic activity, anxiety, relaxation and sense of affinity
The 7th International Conference on Natural Language Processing and Knowledge Engineering, Nov 2011(Tokushima)
8. Makiko Murota, Yuka Yamamoto, Katashi Satoh, Yoshihiro Nishiyama
Imaging findings in meandering pulmonary veins: tips and pitfalls
The 97th Radiological Society of North America, November 2011(Chicago, USA)

国内学会[特別講演]

1. 佐藤 功
症例検討会画像コメンテーター
第 51 回日本呼吸器学会学術講演会 2011 年 4 月 (東京都)
2. 佐藤 功
CT 肺気腫の画像所見－病理との対比から
第 46 回日本呼吸器学会中国四国地方会 2011 年 7 月 (倉敷市)
3. 佐藤 功
伸展固定肺標本からみた肺気腫－CT 画像上の鑑別を含めて－
第 91 回北海道医学大会呼吸器分科会 第 102 回日本呼吸器学会北海道支部会学術集会
2011 年 9 月 (札幌市)

国内学会[シンポジウム]

1. 秦 利之, 野口純子, 田中宏和
Cervical vascular sonobiopsy: 3 次元パワードプラを用いた子宮頸管熟化の評価
第 84 回日本超音波医学会 2011 年 5 月 27 日～29 日 (東京都)
2. 白石裕子, 國方弘子, 岡田佳詠, 則包和也, 北野進
看護実践に認知行動療法は可能か
第 11 回日本認知療法学会: 大会企画シンポジウム 2011 年 10 月 (大阪市)
3. 合田加代子
戸建て団地における住民とともに創るすこやかコミュニティづくり
－6 年間の CBPR の実践と効果－
第 6 回香川環境保健福祉学会 シンポジウム 2011 年 12 月 17 日 (高松市)

国内学会[一般演題]

1. 佐藤 功, 室田真希子
伸展固定肺標本から見た肺内層の傍壁在性肺気腫の分布と形態
－小葉辺縁性の概念の再認識について－
第 70 回日本医学放射線学会総会 2011 年 4 月 (横浜市)
2. 佐藤 功
肺気腫における換気・血流の機能画像理解のための解剖学的検討
第 24 回呼吸器核医学研究会 2011 年 4 月 (大阪市)

3. 石原佳明, 國方弘子
地域住民の精神障がい者に対するイメージならびに精神障がい者の社会的存在意味と支援行動の関連性
第21回日本精神保健看護学会学術集会 2011年6月(名古屋市)
4. 合田友美, 阿部裕美
看護学生の保育園実習における食援助意識
第21回小児看護学会学術集会 2011年7月(さいたま市)
5. 佐藤 功
医学部学生の胸部画像臨床実習の試み
第46回日本呼吸器学会中国四国地方会 2011年7月(倉敷市)
6. 植村裕子, 榮 玲子, 松村恵子
月経周期に基づいたセルフケアへの支援—月経痛と対処行動—
第30回日本思春期学会学術集会 2011年8月(福岡市)
7. 高口久美子, 富山弘美, 國方弘子
精神障害者への訪問看護介入実施群と非実施群の比較
第42回日本看護学会地域看護 2011年8月(高松市)
8. 宮地みち代, 内田誓子, 堀 健二, 國方弘子
デイケアにおける集団精神療法的アプローチによる患者の変化
第42回日本看護学会地域看護 2011年8月(高松市)
9. 合田友美
睡眠と欠食の実態からみた看護学生に対する健康教育
第37回一般社団法人日本看護研究学会学術集会 2011年8月(横浜市)
10. 榮 玲子, 植村裕子, 松村恵子, 竹内美由紀, 野口純子, 宮本政子
母親のストレス対処能力と育児不安, 精神健康度との関連
第37回一般社団法人日本看護研究学会学術集会 2011年8月(横浜市)
11. 榮 玲子, 植村裕子, 松村恵子
月経周期に基づいたセルフケアへの支援—BMI と月経周期及び月経随伴症状—
第30回日本思春期学会学術集会 2011年8月(福岡市)
12. 佐藤尚子, 佐々木純子, 郡順子
A県における訪問看護ステーション間でのグループウェア構築とその利用実態
第42回日本看護学会地域看護 2011年8月(高松市)
13. 竹内美由紀, 野口純子, 宮本政子, 植村裕子, 榮 玲子, 松村恵子
助産学生のライフコース構想とキャリアデザイン
—学習前後の仕事と子育てに関する意識の変化—
第37回一般社団法人日本看護研究学会学術集会 2011年8月(横浜市)
14. 多田羅光美, 國方弘子
精神障がい者への支援行動と精神科看護師の特性との関連
第37回日本看護研究学会学術集会 2011年8月8日(横浜市)
15. 中添和代
精神保健福祉ボランティアの視点から支援を考察する
第37回一般社団法人日本看護研究学会学術集会 2011年8月(横浜市)

16. 野口純子, 天雲千晶, 奥真紀, 岡田裕美子, 松岡 恵, 森 信博, 花岡有為子,
金西賢治, 田中宏和, 塩田敦子, 柳原敏宏, 秦 利之
三次元超音波法を用いた胎児胃容積の再評価
第 63 回日本産科婦人科学会 2011 年 8 月 (大阪市)
17. 舟越和代, 合田友美, 三浦浩美
小児看護学実習における教員の指導方法の検討ー学生の教員評価の分析からー
第 37 回一般社団法人日本看護研究学会学術集会 2011 年 8 月 (横浜市)
18. 松村千鶴, 深井喜代子
ウエットタオルの素材の違いは清拭効果にどのように影響及ぼすか
ー自律神経活性, 体温及び主観による比較ー
第 2 回看護生理学研究会 2011 年 8 月 (作東市)
19. 合田友美, 三浦浩美, 舟越和代, 小川佳代
中学生がもつストレスと性差の関係
第 58 回日本小児保健協会学術集会 2011 年 9 月 (名古屋市)
20. 阿部裕美, 佐藤佳代子, 合田友美
NICU 実習における看護学生の学びー実習記録の分析からー
第 58 回日本小児保健協会学術集会 2011 年 9 月 (名古屋市)
21. 佐藤 功
肺気腫の解剖学的検討ー肺内層の傍壁在性肺気腫
第 15 回日本気胸・嚢胞性肺疾患学会総会 2011 年 9 月 (岡山市)
22. 野口純子, 榮 玲子, 竹内美由紀, 宮本政子
助産学生における骨評価と生活習慣の検討
第 52 回日本母性衛生学会学術集会 2011 年 9 月 (京都市)
23. 林 佳子, 祖父江育子, 谷本公重
乳幼児をもつ母親の保健行動と病気対処行動の関連要因
第 58 回日本小児保健協会学術集会 2011 年 9 月 (名古屋市)
24. 舟越和代, 三浦浩美, 合田友美, 小川佳代
中学生の病気予防行動と自尊感情及び属性との関連
第 58 回日本小児保健協会学術集会 2011 年 9 月 (名古屋市)
25. 井上明子, 松村恵子
乳幼児を虐待する母親の母性意識
第 52 回日本母性衛生学会学術集会 2011 年 9 月 (京都市)
26. 三浦浩美, 山崎勝之
児童期の健康・適応に及ぼす正負感情経験と感情表出性の影
日本心理学会第 75 回大会 2011 年 9 月 (東京都)
27. 三浦浩美, 舟越和代, 小川佳代, 合田友美
中学生の体格と身体ストレス度の関連
第 58 回日本小児保健協会学術集会 2011 年 9 月 (名古屋市)
28. 片山はるみ, 鈴江 毅, 岡田倫代, 藤川 愛, 一原由美子, 辻よしみ, 宮武伸行,
坂野紀子, 村上祥子, 依田健志, 吉岡 哲, 平尾智広
地域で活躍するスーパー・コーディネーターのコンピテンシー研究

- 第70回日本公衆衛生学会 2011年10月(秋田市)
29. 岡田倫代, 鈴江 毅, 片山はるみ, 藤川 愛, 一原由美子, 辻よしみ, 宮武伸行, 坂野紀子, 村上祥子, 依田健志, 吉岡 哲, 平尾智広
ハローワーク来所者のメンタルヘルスとストレスコーピングに関する検討
第70回日本公衆衛生学会 2011年10月(秋田市)
30. 依田健志, 吉岡 哲, 鈴江 毅, 宮武伸行, 坂野紀子, 岡田倫代, 片山はるみ, 藤川 愛, 村上祥子, 一原由美子, 辻よしみ, 平尾智広
ハローワーク来所者における抑うつ状態と社会的・心理的因子の関連性について
第70回日本公衆衛生学会 2011年10月(秋田市)
31. 鈴江 毅, 岡田倫代, 片山はるみ, 藤川 愛, 一原由美子, 辻よしみ, 宮武伸行, 坂野紀子, 村上祥子, 依田健志, 吉岡 哲, 平尾智広
大学生のメンタルヘルスとストレスコーピングに関する検討
第70回日本公衆衛生学会 2011年10月(秋田市)
32. 吉岡 哲, 鈴江 毅, 依田健志, 岡田倫代, 片山はるみ, 藤川 愛, 一原由美子, 辻よしみ, 宮武伸行, 坂野紀子, 村上祥子, 平尾智広
大学生における抑うつ状態と社会的・心理的因子の関連性について
第70回日本公衆衛生学会 2011年10月(秋田市)
33. 合田加代子, 高嶋伸子, 辻よしみ, 林 佳子
保健師教育用テキストに掲載されている「個から集団・地域を捉えた保健活動」の分析
第70回日本公衆衛生学会総会、平成23年10月(秋田市)
34. 真鍋紀善美, 守屋百合子, 西山勝美, 富山弘美, 中添和代, 國方弘子, 多田羅光美
精神障害者の転倒スクリーニング手法の改善
第42回日本看護学会学術集会 看護管理 2011年10月(神戸市)
35. 辻よしみ, 高嶋伸子, 合田加代子, 林 佳子, 一原由美子, 平尾智広
タブレット型携帯情報端末の保健指導活用への可能性
第70回日本公衆衛生学会 2011年10月(秋田市)
36. 秦 幸吉
初心者のための超音波講習会 妊娠中・後期の超音波診断
日本超音波医学界 第21回四国地方会学術集会ならびに第10回四国地方会講習会
2011年10月(高松市)
37. 井上明子, 松村恵子
乳幼児を虐待する母親の母乳育児
第26回日本母乳哺育学会学術集会 2011年10月(東京都)
38. 松村千鶴, 深井喜代子
ディスパーザブルウエットタオルの素材の違いが清拭効果に及ぼす影響
-自律神経活性, 体温及び主観による比較-
第10回日本看護技術学会学術集会 2011年10月(東京都)
39. 合田友美, 竹内美由紀, 三浦浩美, 松村恵子, 舟越和代, 柴 玲子, 野口純子, 植村裕子, 宮本政子
乳幼児の世話経験がない看護学生の子育てボランティアによる母性意識の変化
第12回香川母性衛生学会学術集会 2011年11月(高松市)

40. 十河幸恵, 筒井真弓, 池添紀美代, 高井佳美, 関亦頼子, 加藤淑美, 野口純子, 眞鍋由紀子
香川県助産師会における電話相談の報告 (第1報)
ーすこやか助産師センター電話相談事業の概要ー
第12回香川母性衛生学会学術集会 2011年11月 (高松市)
41. 筒井真弓, 池添紀美代, 十河幸恵, 関亦頼子, 高井佳美, 加藤淑美, 野口純子, 眞鍋由紀子
香川県助産師会における電話相談の報告 (第2報) ー母乳・授乳に関する内容の分析ー
第12回香川母性衛生学会学術集会 2011年11月 (高松市)
42. 石原留美, 松村恵子
看護専門職者の男性と女性におけるアンドロジニーな生き方の構造
日本生涯教育学会第32回大会 2011年11月 (東京都)
43. 井上明子, 松村恵子
助産師による乳幼児虐待予防に向けた支援の検討
第12回香川母性衛生学会学術集会 2011年11月 (高松市)
44. 尾筋淑子, 松村恵子
母親の精神的ストレスが母乳分泌に及ぼす影響
第12回香川母性衛生学会学術集会 2011年11月 (高松市)
45. 松村千鶴, 深井喜代子
快適で安全な清拭技術とは何か
2011 医療系融合・発展に向けてのブレインストーミング in 直島 2011年11月 (直島町)
46. 瓜生智重子
疾病と共に生きる後期高齢者の健康への思いを支える看護
第31回日本看護科学学会学術集会 2011年12月 (高知市)
47. 合田友美, 舟越和代, 三浦浩美
教員指導評価とセルフ・エフィカシーからみた小児看護学臨地実習指導のあり方
第31回日本看護科学学会学術集会 2011年12月 (高知市)
48. 直井初美, 池添紀美代, 今田節子, 原田好美, 井上美智子, 関亦頼子, 武井厚子,
篠原佐智子, 眞鍋由紀子, 野口純子
助産師のほっと相談室一年間の活動報告
第4回香川県小児保健協会研究会 2011年12月 (三木町)
49. 松村千鶴, 深井喜代子
清拭素材としての綿タオルに化繊タオルは勝るか
ー体温, 主観及び自律神経活性による比較ー
第31回日本看護科学学会学術集会 2011年12月 (高知市)
50. 三浦浩美, 竹内美由紀, 合田友美, 松村恵子, 舟越和代, 野口純子, 榮玲子, 植村裕子,
宮本政子
看護学生が保育ボランティアをすることによる意識の変化
第4回香川県小児保健協会研究会 2011年12月 (高松市)
51. 佐藤 功, 横木律博, 檜谷義美, 室田真希子, 亀井 雅, 小場弘之, 本間裕敏, 高橋弘毅
CTによる肺内層の傍壁在性肺気腫の検討
第84回閉塞性肺疾患研究会 2012年1月 (東京都)
52. 植村裕子, 榮玲子, 松村恵子

- 月経周期に基づいたセルフケアへの支援—月経の自己管理に焦点を当てて—
一般社団法人日本看護研究学会中国・四国地方会第25回学術集会 2012年3月(広島市)
53. 梅崎みどり, 富岡美佳, 國方弘子
妊娠期における産後うつ病の予防的介入に関する実態調査(その1)
—A県における医療施設の産後うつ病患者の把握に焦点をあてて—
一般社団法人日本看護研究学会中国・四国地方会第25回学術集会 2012年3月(広島市)
54. 富岡美佳, 梅崎みどり, 國方弘子
妊娠期における産後うつ病の予防的介入に関する実態調査(その2)
—A県における産後うつ病の予防的介入の実際と先行研究の比較—
一般社団法人日本看護研究学会中国・四国地方会第25回学術集会 2012年3月(広島市)
55. 合田友美
新卒看護師の睡眠時間の違いによる食管理自己効力感の比較
一般社団法人日本看護研究学会中国・四国地方会第25回学術集会 2012年3月(広島市)
56. 小藪智子, 黒田裕子, 合田友美, 新見明子
看護学生が考える看護師に必要な資質とその学年による特徴
一般社団法人日本看護研究学会中国・四国地方会第25回学術集会 2012年3月(広島市)
57. 佐々木純子, 難波峰子, 二宮一枝
訪問看護ステーション管理者の認識する管理実践上の困難
第16回 在宅ケア学会 2012年3月(東京都)

主催学会・研究会

1. 松村千鶴, 深井喜代子
ウェットタオルの素材の違いは清拭効果にどのように影響及ぼすか
—自律神経活性, 体温及び主観による比較—
第2回看護生理学研究会 2011年8月(作東市)
2. 合田加代子, 高嶋伸子, 辻よしみ, 林佳子
第42回日本看護学会(地域看護)学術集会交流集会 特別企画
「住民とともに創るすこやかコミュニティ—住民と行政の協働のあり方を探る—」
2011年8月(高松市)
3. 舟越和代, 合田友美, 三浦浩美
第4回香川県小児保健協会研究会
2011年12月(高松市)
4. 石村久美子, 岩木隆裕紀, 豊嶋大吾
第1回ソフト・ケア研究会
2012年3月(松山市)

講演等

1. 細原正子
NPO法人グリーンワークかがわ
「身近な人を亡くした方のグループミーティング」グリーンカウンセラー
2011年4月10日, 9月11日, 10月9日, 2012年3月11日(高松市)

2. 高嶋伸子
平成 23 年度丸亀市健康増進計画「健やか まるがめ 21」
丸亀市保健医療推進委員会 2011 年 4 月 14 日, 7 月 14 日, 10 月 27 日, 12 月 22 日
市民会議 2011 年 6 月 30 日, 10 月 7 日, 11 月 8 日, 3 月 28 日 (丸亀市)
3. 佐藤 功
岡山労災病院
第 25 回水曜日に胸部画像を診る会 2011 年 4 月 20 日 (岡山市)
4. 竹内美由紀
平成 23 年度思春期ピアカウンセラー養成セミナー 後期コース講師
「セクシュアリティ各論ー最新情報ー」 2011 年 4 月 24 日 (高松市)
5. 國方弘子 (研究会代表), 多田羅光美 (事務局運営)
かがわメンタルヘルス研究会, 10 回主催
2011 年 5 月 18 日, 6 月 15 日, 7 月 20 日, 8 月 17 日, 10 月 5 日, 11 月 16 日,
12 月 21 日, 平成 24 年 1 月 12 日, 2 月 26 日, 3 月 21 日 (高松市)
6. 舟越和代
社会福祉法人かがわ総合リハビリテーションセンター看護研究指導
2011 年 5 月～2012 年 3 月 (高松市)
7. 三浦浩美
独立行政法人国立病院機構香川小児病院研究指導
2011 年 5 月 7 日, 8 月 6 日, 1 月 7 日, 2 月 18 日 (善通寺市)
8. 野口純子, 植村裕子
高松市立はらこども園地域子育て支援活動
ミニ講座「おかあさんの健康と子どもの健康」 2011 年 5 月 14 日 (高松市)
9. 中添和代
平成 23 年度第一回香川県立保健医療大学いきいき健康広場
ミニ講演「転倒予防体操」 2011 年 5 月 17 日 (高松市)
10. 高嶋伸子
地域保健関係職員等研修会
「統計の読み方 ～地域の課題を考える」 2011 年 5 月 17 日 (土庄町)
11. 平木民子
高松赤十字病院研究指導
2011 年 5 月 28 日, 6 月 25 日, 8 月 27 日, 11 月 12 日, 1 月 28 日 (高松市)
13. 堀美紀子
香川労災病院研究指導
2011 年 6 月 8 日, 7 月 13 日, 8 月 17 日, 9 月 21 日, 10 月 29 日,
2012 年 1 月 31 日, 3 月 22 日 (丸亀市)
14. 野口純子
香川母性衛生学会 性の健康サポート事業 藤井学園寒川高等学校 性教育講演
「あなたの命、わたしの命、未来につながる大切な命」 2011 年 6 月 17 日 (さぬき市)
15. 合田加代子
平成 23 年度高松市新任保健師指導者研修会

- 新任保健師研修プログラム 2011年6月27日(高松市)
16. 佐藤 功
高松市立香川第一中学校喫煙防止教育
私たちの時代、タバコは一生NO! 2011年6月28日(高松市)
 17. 合田加代子
平成23年度香川県新任保健師指導者連絡会
新任保健師育成計画/指導方法 2011年6月29日(高松市)
 18. 辻 よしみ
平成23年度香川県新任保健師指導者連絡会
「新任保健師指導への指導・助言」 2011年6月29日(高松市)
 19. 平木民子
平成23年度新人看護職員研修講師
新人看護職員臨床研修の企画運営評価 2011年7月2日, 7月16日, 12月10日(高松市)
 20. 岩本真紀
香川県立中央病院研究指導 2011年7月6日(高松市)
 21. 竹内美由紀, 舟越和代
高松市立はらこども園地域子育て支援活動
ミニ講座「楽しい歯みがき」 2011年7月8日(高松市)
 22. 佐藤 功
高松市立山田中学校禁煙教育研究会 2011年7月8日(高松市)
 23. 中添和代
平成23年度(特社)日本精神科看護技術協会香川県支部 こころの日記念講演会講師
「子どもの虐待とこころの病」 2011年7月10日(丸亀市)
 24. 佐藤 功
平成23年度香川県医師会産業医基礎前期研修会
有害業務管理ーじん肺と石綿ー 2011年7月10日(高松市)
 25. 野口純子
香川母性衛生学会 性の健康サポート事業 香川県立津田高等学校性教育講演会
「大切な命を未来に繋げるあなたたちへのメッセージ」 2011年7月12日(さぬき市)
 26. 國方弘子
香川県立丸亀病院研究指導 2011年7月20日, 8月4日, 1月30日(高松市)
 27. 佐藤 功
平成23年度かがわ長寿大学
今、あなたの肺が危ない!! 2011年7月25日(高松市)
 28. 竹内美由紀
みのり保育園
地域子育て支援活動講師「ベビーマッサージ」 2011年7月26日(高松市)
 29. 佐藤 功
香川県内科医会呼吸器疾患談話会
診察室で役立つ胸部単純写真の読影について6 2011年7月28日(高松市)
 30. 小林秋恵

- 香川県立白鳥病院研究指導 2011年7月～2012年1月
 香川県看護協会 看護力再開発講習会講師「看護過程・看護記録」
 2011年7月12日（高松市）
31. 合田友美
 香川県立白鳥病院研究指導 2011年7月～2012年1月
32. 國方弘子
 香川県小豆総合事務所 精神保健福祉関係者のスキルアップ研修会
 精神障がい者への接し方 2011年7月（土庄町）
33. 竹内美由紀, 榮 玲子, 舟越和代
 高松市立はらこども園地域子育て支援活動
 ミニ講座「親子で楽しむマッサージ」 2011年8月5日（高松市）
34. 平木民子
 高松赤十字病院 新人看護師指導のリフレクション 2011年8月5日（高松市）
35. 佐藤 功
 第3回池添メモリアル・胸部画像診断セミナー
 胸部単純写真読影の基礎 2011年8月6日（大阪市）
36. 堀美紀子
 平成23年度香川県看護協会救急看護認定看護師教育課程
 救急医療に特徴的な倫理問題 2011年8月8日（高松市）
37. 高嶋伸子
 平成23年度まんのう町メンタルヘルスサポーター養成研修会
 「気づき・つながり・見守る地域活動」私たちにできること
 2011年8月8日（まんのう町）
39. 高嶋伸子
 平成23年度保健指導実践者育成研修会
 「特定健診・保健指導の企画と効果的な実践・評価について」 2011年8月10日（高松市）
40. 中添和代
 香川いのちの電話相談員養成講座「精神障害と人権」 2011年8月11・18・27日（高松市）
41. 中添和代
 平成23年度香川県立保健医療大学公開講座
 健やかに生きよう「増え続ける子ども虐待～今、それぞれができること～」
 2011年8月23日（高松市）
42. 合田加代子
 第42回日本看護学会（地域看護）ミニレクチャー 座長
 「今改めて公衆衛生看護とは一歴史的視点からみた公衆衛生看護の意義一」
 2011年8月25日（高松市）
43. 竹内美由紀
 平成23年度思春期ピアカウンセラー養成セミナー
 前期コース講師「セクシュアリティ総論」「小集団を対象としたピアカウンセリング」
 2011年8月28日（高松市）
45. 國方弘子

- 岡山県立大学保健福祉推進センター・アクティブキャンパス特別講義
認知行動療法の実践ーグループ実践を中心にー 2011年8月(総社市)
46. 多田羅光美
香川県立丸亀病院看護研究指導, 2011年8月~12月(高松市)
47. 中添和代
香川県立丸亀病院研究指導 2011年8月~2012年2月(高松市)
48. 高嶋伸子
平成23年度 中国四国ブロック保健師等研修会
実践事例報告「コミュニティエンパワメント~住民と協働して取り組むまちづくり」
座長・助言者
事例検討・ケースメソッド「グループ育成コミュニティのネットワークづくりを考える」
座長・助言者 2011年9月8日(高松市)
49. 平木民子
中四国医療生活協同組合病院・看護主任研修会
看護における人材育成 2011年9月9日(高松市)
50. 榮 玲子, 三浦浩美, 合田友美
高松市立はらこども園地域子育て支援活動
ミニ講座「コツコツ貯めてる?カルシウム! 骨密度測定」 2011年9月9日(高松市)
51. 合田加代子
平成23年度中国四国ブロック保健師等研修会コーディネーター
「中堅保健師の課題」 2011年9月9日(高松市)
52. 秦 幸吉
平成23年度香川県看護協会助産師職能委員会新人助産師研修会講師
「胎児心拍数モニタリングの判読」 2011年9月9日(高松市)
53. 佐藤 功
石川県臨床内科医会 第145回中央地区研修会
喫煙関連疾患の画像診断ー肺気腫とその周辺ー 2011年9月10日(金沢市)
54. 細原正子
平成23年度NPO法人グリーンワークかがわ「ヘルプラインカウンセラー養成講座」
アシスタント講師
2011年9月15・29日, 10月13・27日, 11月10・24日, 12月8・15日(高松市)
55. 佐藤 功
第14回肺がん画像診断セミナー 読影の基礎 2011年9月18-19日(東京都)
56. 舟越和代
平成23年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会講師
「実習指導概論」 2011年9月22日(高松市)
57. 合田加代子
平成23年度中讃保健福祉事務所管内新任保健師指導者連絡会
「研修計画・育成計画の検討」 2011年9月30日(丸亀市)
58. 辻 よしみ
平成23年度香川県新任保健師指導者連絡会

- 「研修計画・育成計画の検討」 2011年9月30日（丸亀市）
59. 國方弘子
岡山県緊急雇用創出事業 精神障害者ピアサポーター・スキルアップ事業
自尊心回復グループ認知行動看護療法 2011年9月～2012年3月（岡山市）
60. 中添和代
（特社）日本精神科看護技術協会香川県支部看護研究指導 2011年9月～11月（高松市）
61. 合田加代子
平成23年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会
「保健師教育課程」 2011年10月4日（高松市）
62. 平木民子
平成23年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会
「看護師教育課程」, 「実習指導の原理と方法」, 「実習指導の評価」
2011年10月4日, 10月6日, 10月7日, 10月11日, 10月12日（高松市）
63. 佐藤 功
三木町立三木中学校
喫煙防止教室 中学生のための喫煙防止教室 2011年10月13日（三木町）
64. 辻 よしみ
香川大学メンタルヘルス向上に関するプロジェクト・香川大学危機管理研究センター主催
講演会「メンタルヘルスアップ・コーディネーター養成講座
～地域全体を温める絆づくり～」第2回 2011年10月7日（高松市）
65. 佐藤 功
放送大学香川学習センター サンクリスタル講演会
あなたの肺は健康ですか 2011年10月15日（高松市）
66. 堀美紀子
平成23年度新人看護職員研修講師
看護技術の指導方法 現場の知恵・工夫 2011年10月15日, 10月30日（高松市）
67. 辻 よしみ
平成23年度川岡地区高齢者ニーズ調査検討会
「高齢者ニーズ調査への助言・指導」 2011年10月17日（高松市）
68. 松村千鶴
平成23年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会
「看護論・看護理論」 2011年10月17日, 10月19日（高松市）
69. 野口純子
平成23年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会
「助産師教育課程」 2011年10月18日（高松市）
70. 高嶋伸子
さぬき市キャラバン・メイト養成研修
「認知症サポーター養成講座の運営方法」 2011年10月18日（さぬき市）
71. 岩本真紀
平成23年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会「研究討議演習」
2011年10月23日, 12月1日, 12月8日（高松市）

72. 佐藤 功
平成 23 年度産業医研修会
禁煙環境の整備を踏まえた職場巡視の進め方とその実践 2011 年 10 月 26 日 (高松市)
73. 合田加代子
平成 23 年度香川県新任保健師指導者連絡会 2011 年 10 月 26 日 (高松市)
74. 辻 よしみ
香川大学メンタルヘルス向上に関するプロジェクト・香川大学危機管理研究センター主催
講演会「メンタルヘルスアップ・コーディネーター養成講座～地域全体を温める絆づくり～」
第 3 回「聴く練習その 1」 2011 年 10 月 29 日 (高松市)
75. 國方弘子
第 4 回全国精神保健福祉家族大会ーみんなねっと香川大会ー
当事者活動 (第 5 分科会) 笑いヨガでストレスを吹っ飛ばそう 2011 年 10 月 (高松市)
76. 中添和代
NPO 法人グリーンワークかがわ主催の平成 23 年度ヘルプラインカウンセラー養成講座
「メンタルヘルス関連問題」 2011 年 11 月 10 日 (高松市)
77. 中添和代
(特社) 日本精神科看護技術協会香川県支部平成 23 年度第 14 回看護研究発表総評
2011 年 11 月 12 日 (丸亀市)
78. 野口純子
香川母性衛生学会 性の健康サポート事業
香川県立豊学校 学校祭健康相談 2011 年 11 月 12 日 (高松市)
79. 堀美紀子
平成 23 年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会講師
実習指導の実際 基礎看護学 2011 年 11 月 14 日 (高松市)
80. 舟越和代, 合田友美, 三浦浩美, 堀美紀子, 竹内美由紀, 佐藤 功
牟礼南小学校・牟礼南地区青少年健全育成協議会 ふるさとまつり
「健康度測定・健康相談・健康講座」 2011 年 11 月 20 日 (高松市)
81. 瓜生智重子
平成 23 年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会「研究討議演習」
2011 年 11 月 28 日, 12 月 5 日, 12 月 8 日 (高松市)
82. 高嶋伸子
西讃保健師ブロック研修会
「特定保健指導の 3 年間の評価とこれから」 2011 年 11 月 28 日 (綾川町)
83. 國方弘子
平成 23 年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会
実習指導の実際, 精神看護学実習講義・演習 2011 年 11 月 (高松市)
84. 國方弘子
平成 23 年度香川県看護協会看護研修会
看護研究 臨床における事例研究の進め方 2011 年 11 月 (高松市)
85. 榮 玲子
平成 23 年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会講師

- 母性看護学実習講義・事例演習 2011年12月1日(高松市)
86. 竹内美由紀
厚仁病院 職員研修会講師
「産婦人科スタッフのためのモチベーション向上～自分らしくいきいき輝くために～」
2011年12月1日(丸亀市)
87. 佐藤 功
国立大学法人九州大学大学院医学系分子機能画像科学論特別講義
胸部画像診断 2011年12月2日(福岡市)
88. 辻 よしみ
香川大学メンタルヘルス向上に関するプロジェクト・香川大学危機管理研究センター主催
講演会「メンタルヘルスアップ・コーディネーター養成講座～地域全体を温める絆づくり～」
第5回「ピアサポート訓練」 2011年12月3日(高松市)
89. 吉本知恵
平成23年度訪問看護師養成講習会講師
フィジカルアセスメント 2011年12月4日(高松市)
90. 佐藤 功
鳥取県東部医師会肺癌医療機関検診従事者講習会 2011年12月8日(鳥取市)
91. 竹内美由紀
香川県教育委員会義務教育課「いのちのせんせい」派遣講話講師
「わたしのいのち Only One」さぬき市立長尾小学校 2011年12月9日(さぬき市)
92. 合田加代子
平成23年度高松市介護予防ボランティアのつどい
「住みやすい地域とは、今私たちにできること」 2011年12月9日, 12月12日(高松市)
93. 高嶋伸子
社団法人香川県看護協会「保健指導ミーティング」実践事例検討会
2011年12月10日(高松市)
94. 合田加代子
香川総合医療教育研究コンソーシアム第3回3大学学術交流会
「戸建て団地における住民とともに創るすこやかコミュニティづくり
—6年間のCBPRの実践と効果—」 2011年12月10日(高松市)
95. 吉本知恵
香川総合医療教育研究コンソーシアム第3回3大学学術交流会
「高齢者の病院からの移行を支援する看護アプローチの抽出に関する研究
—回復期リハビリテーション病棟における脳血管疾患患者に焦点を当てて—」
2011年12月10日(高松市)
96. 高嶋伸子
平成23年度高松市介護予防ボランティアつどい
「住みやすい地域とは？今私たちにできること」 2011年12月16日(高松市)
97. 佐藤 功
香川大学工学部特別講義
胸部診断学の展開 2011年12月16日(高松市)

98. 佐藤 功
香川県立高松東高等学校薬物乱用防止教室（禁煙教育）
喫煙の害について 2011年12月21日（高松市）
99. 合田加代子
平成23年度中讃保健福祉事務所管内新任保健師研修会
「新任育成中間報告、指導上の課題」 2011年12月26日（丸亀市）
100. 舟越和代, 野口純子, 三浦浩美, 植村裕子
高松市立はらこども園 地域子育て支援活動
ミニ講座「親子でつくる、わたしのぼくのおもちや」 2012年1月14日（高松市）
101. 合田加代子
平成23年度高松市新任保健師研修会
「実践報告発表のまとめ方」 2012年1月19日（高松市）
102. 佐藤 功
香川県肺がん検診従事者講習会
肺がん検診におけるX線写真の読影について～22年度症例を通して～
2012年1月26日（高松市）
103. 竹内美由紀
香川県教育委員会義務教育課「いのちのせんせい」派遣講話講師
「わたしのいのち」土庄町立土庄小学校 2012年1月30日（土庄町）
104. 竹内美由紀
香川県教育委員会義務教育課「いのちのせんせい」派遣講話講師
「生まれてきたということ」三豊市立比地大小学校 2012年2月6日（三豊市）
105. 辻 よしみ
平成23年度川岡地区高齢者ニーズ調査検討会
「高齢者ニーズ調査方法への助言・指導」 2012年2月13日（高松市）
106. 高嶋伸子
管内地域保健関係職員等研修会
「地域と職場のメンタルヘルス対策」 2012年2月13日（丸亀市）
107. 舟越和代, 野口純子
高松市立はらこども園 地域子育て支援活動
ミニ講座「親子で楽しく遊ぼう!!笑いは宝物」 2012年2月14日（高松市）
108. 中添和代
善通寺市児童虐待防止・子育て講演会
「子ども虐待の予防ー“いい（よい）かげん”の子育てー」
2012年2月15日（善通寺市）
109. 中添和代
平成23年度坂出市要保護児童対策地域協議会
第4回実務者会議 事例検討スーパーバイザー 2012年2月23日（坂出市）
110. 佐藤 功
全国労働衛生連合会専門講習会
じん肺写真の評価区分及び胸部CT検診における肺気腫について

- 2012年2月24日（東京都）
111. 合田加代子
平成23年度香川県新任保健師研修会
「実践報告に対する総評、助言」 2012年2月27日（高松市）
112. 辻 よしみ
平成23年度香川県新任保健師指導者連絡会
「実践報告に対する総評、助言」 2012年2月27日（高松市）
113. 高嶋伸子
平成23年度地域保健活動強化推進事業研修会
「使おう・活かそう！ソーシャルキャピタル」 2012年2月28日（四万十市）
114. 高嶋伸子
平成23年度まんのう町メンタルヘルスサポーターフォローアップ研修会
「気づき・つながり・見守る地域活動ー実践活動を通してー」
2012年3月2日（まんのう町）
115. 平木民子
愛媛大学医学部看護学科 実習連絡協議会
「学生の主体的問題解決能力を引き出す実習指導」 2012年3月6日（松山市）
116. 合田加代子
香川県西讃保健福祉事務所管内保健師等研修会
「実践に役立つ保健師記録」 2012年3月7日（観音寺市）
117. 平木民子
岡山協立病院
「病院看護部における人材育成」 2012年3月10日（岡山市）
118. 中添和代
香川県児童虐待防止広報啓発事業
My child care STYLE～自分のスタイルを忘れない楽しむ子育てライフ～
パネルディスカッション「子どものために大人ができること」
2012年3月18日（高松市）

審議会委員など

1. 岩本真紀
第24回介護福祉士国家試験実地試験委員，2012年3月2日～3月4日
2. 植村裕子
社団法人香川県助産師会理事（教育委員），2011年4月～現在
3. 植村裕子
社団法人香川県助産師会「第15回いいお産の日」実行委員，2011年11月3日
3. 國方弘子
科学研究費委員会専門委員，2010年12月1日～2012年11月30日
4. 國方弘子
平成23年度香川県精神障害者地域移行支援特別対策事業運営協議会委員
5. 國方弘子

- 第4回全国精神保健福祉家族大会ーみんなねっと香川大会ー実行委員
2011年10月18～10月19日
6. 合田加代子
香川県介護予防市町支援委員会委員, 2008年4月～現在
 7. 合田加代子
第42回日本看護学会地域看護協力委員, 2011年8月
 8. 合田加代子
第24回介護福祉士国家試験実地試験委員, 2012年3月2日～3月4日
 9. 小林秋恵
香川県看護協会特別委員(学会委員), 2008年6月～現在
 10. 小林秋恵
第42回日本看護学会地域看護協力委員, 2011年8月
 11. 榮 玲子
香川県准看護師試験委員会委員, 2008年9月1日～現在
 12. 榮 玲子
社団法人香川県助産師会「第15回いいお産の日」実行委員, 2011年11月3日
 13. 佐藤 功
中央環境審議会石綿健康被害判定部会石綿健康被害判定小委員会審査分科会
2011年4月7日, 6月24日, 11月25日, 2012年1月27日(東京都)
 14. 佐藤 功
平成23年度石綿関連疾患に関する一般市民を対象としたスクリーニング
(Japan General Screening Study for Asbestos-related Diseases, JGSARD)研究画像診断
2011年6月24日(東京都)
 15. 佐藤 功
全国労働衛生団体連合会 エックス線写真専門委員会, 2011年11月26日(東京都)
 16. 高嶋伸子
香川県社会福祉審議会 高齢者保健福祉専門分科会委員, 2010年5月～2012年3月
 17. 高嶋伸子
第42回日本看護学会 地域看護準備委員会委員長, 2009年5月～2010年9月
 18. 高嶋伸子
第42回日本看護学会 地域看護抄録選考委員, 2010年4月～6月
 19. 高嶋伸子
認知症地域支援体制構築等推進会議会長, 2009年4月～2012年3月
 20. 高嶋伸子
香川県離島サービス確保対策検討委員会委員, 2010年4月～現在
 21. 高嶋伸子
香川県後期高齢者医療広域連合懇話会委員, 2008年～2012年3月
 22. 高嶋伸子
香川県国保データ分析システム検討委員会副委員長, 2012年3月～現在
 23. 高嶋伸子
高松市地域保健推進会議「健やか高松21」推進部会委員, 2010年4月～現在

24. 竹内美由紀
香川県男女共同参画審議会委員，2010年5月1日～現在
25. 竹内美由紀
社団法人香川県助産師会「第15回いいお産の日」実行委員，2011年11月3日
26. 辻よしみ
東讃保健福祉事務所健康づくり推進協議会委員，2008年6月～現在
27. 辻よしみ
第24回介護福祉士国家試験実地試験委員，2012年3月2日～3月4日
28. 辻よしみ
第42回日本看護学会 地域看護協力委員，2011年8月
29. 中添和代
社団法人日本精神科看護技術協会香川県支部副支部長，2007年6月～2011年5月
30. 中添和代
(特社)日本精神科看護技術協会香川県支部幹事，2011年6月～現在
31. 野口純子
社団法人香川県助産師会理事（副会長），2011年4月～現在
32. 野口純子
社団法人香川県助産師会「第15回いいお産の日」実行委員，2011年11月3日
33. 野口純子
第24回介護福祉士国家試験実地試験委員，2012年3月2日～3月4日
34. 林佳子
第42回日本看護学会地域看護協力委員，2011年8月
35. 平木民子
香川県看護協会 新人看護職員臨床研修制度推進委員，2011年4月～現在
36. 舟越和代
香川県障害者施策推進協議会委員，2010年7月1日～2012年6月30日
37. 舟越和代
香川県小児保健協会理事，平成23年度
38. 舟越和代
香川県小児救急電話相談事業協議会委員，2011年2月1日～2012年3月31日
39. 舟越和代
社会福祉法人かがわ総合リハビリテーションセンター事業団評議員
2009年6月1日～平成25年5月30日
40. 細原正子
第24回介護福祉士国家試験実地試験委員，2012年3月2日～3月4日
41. 松村恵子
香川県看護協会理事 助産師職能委員長，2008年6月～現在
42. 松村恵子
日本看護協会 助産師職能委員，2011年6月～現在
43. 松村恵子
第42回日本看護学会 地域看護協力委員，2011年8月

44. 松村恵子
香川県助産師会「第15回いいお産の日」実行委員, 2011年11月3日
45. 松村千鶴
第24回介護福祉士国家試験実施試験委員, 2012年3月2日～3月4日
46. 三浦浩美
第24回介護福祉士国家試験実施試験委員, 2012年3月2日～3月4日
47. 吉本知恵
第31回日本看護科学学会学術集会企画委員・査読委員
2010年10月17日～2012年2月28日
48. 吉本知恵
第24回介護福祉士国家試験実施試験委員, 2012年3月2日～3月4日

2. 臨床検査学科の研究業績、講演、審議会委員等

著書

和文

1. 新見道夫
元気で長生きのための健康増進科学論 (単著), ふくろう出版, 岡山, 2012年3月
2. 平川栄一郎, 大崎博之, 小林隆志, 山本康子, 羽山正義, 他 18名
病理検査学実習書 (吾妻美子, 佐藤健次編集), p8-9, p147-150, 医歯薬出版, 東京, 2011年6月

原著

欧文

1. Jun Okuda, Naoki Hayashi, Soichi Tanabe, Shu Minagawa, Naomasa Gotoh
Degradation of interleukin 8 by the serine protease MucD of *Pseudomonas aeruginosa*
J Infect Chemother 17:782-792, 2011
2. Nobuyuki Miyatake, Noriko Sakano, Shoko Murakami, Shigeru Suna, Takeshi Suzue, Tomohiro Hirao
Comparison of the changes in temperatures among rural, urban and metropolitan areas around the Inland Sea in Japan
Environ Monit Assess 181:525-530, 2011
3. Shoko Murakami, Noriko Sakano, Shigeru Suna, Fumiyuki Asakawa, Nobuyuki Miyatake
Evaluation of nitrogen oxides pollution in Takamatsu and Utazu Area in Kagawa Prefecture
Japan Journal of Environmental Protection 2:194-197, 2011
4. Hiroyuki Ohsaki, Eiichiro Hirakawa, Muneo Nakamura, Yoshiaki Norimatsu, Hideyasu Kiyomoto, Reiji Haba
Expression of vimentin and high-molecular-weight cytokeratin (clone 34BE12) in differentiating reactive renal tubular cells from low-grade urothelial carcinoma cells in voided urine
Cytopathology 22(4):247-252, 2011
5. Yasuharu Sato, Masaru Kojima, Katsuyoshi Takata, Xingang Huang, Eiko Hayashi, Akihiro Manabe, Yukari Miki, Tadashi Yoshino
Immunoglobulin G4-related lymphadenopathy with inflammatory pseudotumor-like features
Med Mol Morphol 44(3):179-182, 2011
6. Makoto Usami, Makoto Miyoshi, Yoshihiro Kanbara, Michiko Aoyama, Hiroe Sakaki, Katsuhito Shuno, Kenrou Hirata, Masanori Takahashi, Kimihiko Ueno, Shouzou Tabata, Takashi Asahara and Koji Nomoto
Effects of perioperative synbiotic treatment on infectious complications, intestinal integrity, and fecal flora and organic acids in hepatic surgery with or without

cirrhosis

JPEN J Parenter Enteral Nutr 35:317-328, 2011

7. Makoto Miyoshi, Hiroe Sakaki, Makoto Usami, Norihito Iizuka, Katsuhito Shuno, Michiko Aoyama, Yu Usami
Oral administration of tributyrin increases concentration of butyrate in the portal vein and prevents lipopolysaccharide-induced liver injury in rats
Clin Nutr 30:252-258, 2011

和文

1. 今井正, 佐藤功, 真鍋紀子, 三好 真琴, 一原直人, 尾崎里紗, 加藤美穂, 三木麻里早, 横尾智子, 河西美代子, 保瀬由江
フローボリウム検査の新しいパラメータ「平均流速」及び「加速度波形」の現行パラメータとの比較について－II
臨床病理 59(5) : 459-465, 2011
2. 今井正, 須藤千恵, 水原正子, 大見山 茜, 山上美代, 今井豊子
化学発光酵素免疫測定法「ビトロス NT-proBNP」の基礎検討
医学と薬学 66(5) : 817-824, 2011
3. 須那 滋, 宮武伸行, 坂野紀子, 浅川富美雪, 鈴江 毅, 實成文彦, 平尾智広
シリンジを平衡容器とするヘッドスペースガスクロマトグラフによる尿中メタノール簡易高感度分析
分析化学 60:865-868, 2011
4. 須那 滋, 宮武伸行, 坂野紀子, 浅川富美雪, 鈴江 毅, 實成文彦, 平尾智広
シリンジを平衡容器としたヘッドスペースガスクロマトグラフ法による微量血液中揮発性有機塩素化合物の簡易測定と血液試料保存に関する検討
地域環境保健福祉研究 14:35-40, 2011
5. 宮武伸行, 坂野紀子, 村上祥子, 須那 滋, 浅川富美雪, 吉岡 哲, 依田健志, 鈴江 毅, 平尾智広
香川県大東川、御坊川における水質汚濁の実態調査
地域環境保健福祉研究 14:9-12, 2011
6. 真鍋紀子, 一原直人, 三好真琴, 今井正
2波長レーザーを用いた静脈可視化装置「スタットベイン」の教育学的高価と有用性
医学検査 60(5) : 927-932, 2011
7. 大星航, 天川雅夫, 近藤明宏, 加藤亮二, 徳永賢治
機能性食品を用いた新たな免疫賦活法によるモノクローナル抗体の作製
香川県立保健医療大学雑誌 3:7-12, 2012
8. 太田安彦, 秋山佳織, 徳永賢治
ミエロペルオキシダーゼに由来する活性酸素による酸化障害
生物試料分析 35(2) : 133-139, 2012
9. 秋山佳織, 太田安彦, 徳永賢治
化学発光法による全血を用いた好中球活性酸素産生能の検討
生物試料分析 35(2) : 140-145, 2012

総説**和文**

1. 上野一郎, 宮西節子, 藤澤真一, 南木 融
遺伝子検査標準化をめぐる今後の課題
日本染色体遺伝子検査学会雑誌 29(1):60-66, 2011
2. 上野一郎 (分担執筆)
検査室のためのわかりやすい SNP 解析マニュアル
日本臨床検査自動化学会会誌 (補冊) 36. (補冊 1):43-47, 2011
3. 青山倫子, 神前雅彦, 井上岳人, 前重伯壮, 三好真琴, 上田敬博, 宇佐美眞, 小谷穰治
エンドトキシン血症時の性差による IL-18 の役割と腸管 iNOS 発現の差異.
エンドトキシン・自然免疫研究会 14:1-5, 2011
4. 濱田康弘, 上野公彦, 三好真琴, 青山倫子, 宇佐美眞
合併症を持つがん患者の周術期管理
外科治療 増刊号 がん患者の周術期管理のすべて 104:102-106, 2011
5. 宇佐美眞, 酒井翔太, 三好真琴, 青山倫子, 濱田康弘
ERAS の概念と術中栄養投与の展望
臨床麻酔 35:928-937, 2011

研究報告**和文**

1. 森谷眞紀, 矢田春奈, 平尾朋子, 上野一郎, 横田一郎
日本人新生児糖尿病における 6 番染色体長腕の 6q24 の解析
日本染色体遺伝子検査学会雑誌 29(1):27-35, 2011
2. 鈴木翔太, 曾根美智子, 上野一郎, 横田一郎, 伊藤道徳
メタフェーズ展開を制御する方法の確立
日本染色体遺伝子検査学会雑誌 29(1):36-42, 2011
3. 杉江和茂, 弓木麻有, 松本真琴, 山本有紀, 大星 航, 上野一郎
ABO 式血液型の遺伝子型解析
香川県臨床検査技師会会誌 26(2):65-72, 2011

その他**和文**

1. 上野 一郎
大学での染色体遺伝子検査教育～香川県立保健医療大学 (大学紹介) ～
日本染色体遺伝子検査学会雑誌 29(1):76-77, 2011

学会発表**国際学会****[一般演題]**

1. Takahiro Ueda, Michiko Aoyama, Joji Kotani, Makoto Miyoshi, Makoto Usami
The number of neutrophils in the blood is associated with the mortality rates of ICU patients
American Shock Society 34th Annual Conference on Shock, June 2011(USA)
2. Masahiko Kozaki, Michiko Aoyama, Takehito Inoue, Miki Takahara, Chisato Yamauchi, Noriaki Maeshige, Makoto Miyoshi, Ueda T, Makoto Usami, Joji Kotani
The effect of IL-18 and the gender difference on the inducible NO syntase (iNOS) in jejunum durin endotoxemia
American Shock Society 34th Annual Conference on Shock, June 2011(USA)
3. Yukari Miki, Takumi Fumon, Atsushi Hayashi, Kiyoshi Takahashi
Type AB thymoma is not a mixed tumor of type A and type B thymomas but a distinctive type of thymoma
14th World Conference on Lung Cancer, July 2011 (Amsterdam, Netherlands)
4. Atsushi Hayashi, Takumi Fumon, Yukari Miki, Kiyoshi Takahashi
Useful immunohistochemical and functional markers in distinguishing thymic carcinomas from thymomas and/or squamous cell carcinomas
14th World Conference on Lung Cancer, July 2011(Amsterdam, Netherlands)
5. Takumi Fumon, Yukari Miki, Atsushi Hayashi, Kiyoshi Takahashi
Type B3 thymoma can be subclassified into differentiated, intermediate, and anaplastic subtypes
14th World Conference on Lung Cance r, July 2011(Amsterdam, Netherlands)
6. Jun Okuda, Naoki Hayashi, Masashi Okamoto, Asami Hanabusa, Taichirou Tanikawa, Shinji Sawada, Shu Minagawa, Naomasa Gotoh
The type III effector ExoS mediates to penetration of Pseudomonas aeruginosa through the tissue epithelial cell barrier
IUMS 2011 Sapporo, Sept 2011(Sapporo, Japan)
7. Shu Minagawa, Keisuke Shinno, Yukako Kitakaze, Kenji Fujii, Takashi Kitayama, Fuminori Kato, Jun Okuda, Motoyuki Sugai, Naomasa Gotoh
The RND type efflux system MexMN of Pseudomonas aeruginosa extrudes Pseudomonas quinolone signal (PQS) and 4-hydroxy-2-heptylquinoline-N-oxide (HQNO), interfering with growth of Staphylococcus aureus
IUMS 2011 Sapporo, Sept 2011(Sapporo, Japan)
8. Naoki Hayashi, Jun Okuda, Shu Minagawa, Naomasa Gotoh
Contribution of flagella to penetration of Pseudomonas aeruginosa through the intestinal epithelial cell mucin barrier
IUMS 2011 Sapporo, Sept 2011 (Sapporo, Japan)
9. Makoto Usami, Makoto Miyoshi, Yoshihiro Kanbara, Michiko Aoyama, Kenrou Hirata, Masanori Takahashi, Kimihiko Ueno, Yasuhiro Hamada, Shouzou Tabata, Takashi Asahara, Koji Nomoto
Fecal microflora, organic acids and plasma lipids livers and their correlation in hepatic cancer patients with or without liver cirrhosis

The European Society for Clinical Nutrition and Metabolism (ESPEN) 33rd Congress of Clinical Nutrition and Metabolism, September 2011 (Sweden)

10. Chisato Yamauchi, Michiko Aoyama, Miki Takahara, Masahiko Kozaki, Noriaki Maeshige, Makoto Miyoshi, Yasuhiko Okimura, Yasuhiro Hamada, Joji Kotani, Makoto Usami
Gender differences in neutrophil apoptosis, blood corticosterone, insulin and glucose levels

The European Society for Clinical Nutrition and Metabolism (ESPEN) 33rd congress of clinical nutrition and metabolism, September 2011 (Sweden)

国内学会

[シンポジウム]

1. 大崎博之, 則松良明, 中村宗夫, 松永 徹, 串田吉生, 羽場礼次, 平川栄一郎
反応性尿細管上皮細胞と尿路上皮癌 G1 細胞の鑑別
第 52 回日本臨床細胞学会総会 2011 年 5 月 (福岡市)
2. 大崎博之, 則松良明, 松永 徹, 串田吉生, 羽場礼次, 平川栄一郎
反応性尿細管上皮細胞と尿路上皮癌 G1 細胞の鑑別に vimentin と high molecular weight cytokeratin を用いた免疫細胞化学は有用か?
第 26 回日本臨床細胞学会中国四国連合会学術集会 2011 年 7 月 (徳島市)

[一般演題]

1. 奥田潤, 林直樹, 後藤直正
ExoS を介した緑膿菌の腸管上皮細胞層透過機構
第 85 日本感染症学会 2011 年 4 月 (東京都)
2. 林直樹, 奥田潤, 後藤直正
緑膿菌は IL-8 の分解により好中球浸潤を抑制する
第 85 日本感染症学会 2011 年 4 月 (東京都)
3. 三木友香理, 普門拓己, 佐藤妃映, 高橋聖之
AB の型胸腺腫は A 型胸腺腫と B 型胸腺腫の混合腫瘍ではない
第 100 回日本病理学会総会 2011 年 4 月 (横浜市)
4. 普門拓己, 三木友香理, 佐藤妃映, 高橋聖之
B3 型胸腺腫の subtype 分類の試みと胸腺癌との比較
第 100 回日本病理学会総会 2011 年 4 月 (横浜市)
5. 大崎博之, 則松良明, 中村宗夫, 松永 徹, 串田吉生, 羽場礼次, 平川栄一郎
反応性尿細管上皮細胞と尿路上皮癌 G1 細胞の鑑別
第 52 回日本臨床細胞学会総会 2011 年 5 月 (福岡市)
6. 三好真琴, 宇佐美眞, 寒原芳浩, 青山倫子, 平田建郎, 高橋応典, 上野公彦, 田端省三, 朝原崇, 野本康二, 濱田康弘
肝癌症例での腸内細菌叢と血中脂質濃度の関連.
第 65 回日本栄養・食糧学会 2011 年 5 月 (東京都)
7. 奥田潤, 後藤直正
緑膿菌はタイプ III エフェクター ExoS を介して組織上皮細胞層を透過する

- 第 59 回日本化学療法学会総会 2011 年 6 月 (札幌市)
8. 青山倫子, 神前雅彦, 前重伯壮, 三好真琴, 濱田康弘, 上田敬博, 小谷穰治, 宇佐美眞
エンドトキシン血症下における空腸粘膜 iNOSmRNA 発現の雌雄差と MyD88 経路の関係
第 48 回日本外科代謝栄養学会 2011 年 7 月 (名古屋市)
 9. 大星航, 天川雅夫, 近藤明宏, 徳永賢治, 加藤亮二
機能性食品 (β グルカン) の免疫機能に及ぼす研究 (2)
第 6 回日本臨床検査学教育学会 2011 年 8 月 (新潟市)
 10. 近藤明宏, 天川雅夫, 大星航, 江郷知子, 大西茂彦, 徳永賢治, 加藤亮二
柿種子抽出液を添加した新たな健康食品開発への基礎的研究
第 6 回日本臨床検査学教育学会 2011 年 8 月 (新潟市)
 11. 一原直人, 眞鍋紀子
血液検査学実習におけるスケッチ指導方法の工夫
第 6 回日本臨床検査学教育学会 2011 年 8 月 (新潟市)
 12. 網野 麻衣, 今井 正, 眞鍋 紀子, 三好 真琴, 一原 直人, 石井 雄也, 武内 裕美, 福原 茜,
横尾 智子, 河西 美代子
深呼吸負荷が循環動態および自律神経機能に与える影響について
第 6 回日本臨床検査学教育学会学術大会 2011 年 8 月 (新潟市)
 13. 皆川周, 新野啓介, 嶋田和仁, 東成記, 藤井健二, 加藤文紀, 北山隆, 奥田潤, 菅井基行,
後藤直正
PQS・HQNO の *Pseudomonas aeruginosa* MexMN を介した排出と *Staphylococcus aureus* の自
己溶菌の誘導
第 5 回細菌学・若手コロッセウム 2011 年 8 月 (高知市)
 14. 林直樹, 奥田潤, 皆川周, 後藤直正
Pseudomonas aeruginosa のムチン層透過機構
第 5 回細菌学・若手コロッセウム 2011 年 8 月 (高知市)
 15. 眞鍋紀子, 今井正, 竹内美由紀, 栄 玲子, 舟越和代, 堀美紀子, 小林秋恵, 合田友美,
山主智子, 佐藤 功, 横川絹江
学内における健康サポーター育成への取り組み
第 6 回日本臨床検査学教育学会 2011 年 8 月 (新潟市)
 16. 眞鍋紀子, 一原直人, 今井正, 三好真琴, 小野有子, 大坪和弘
血小板活性化に伴う「血小板-白血球の凝集」測定と比較検討
第 6 回日本臨床検査学教育学会 2011 年 8 月 (新潟市)
 17. 三好真琴, 高津美和, 青山倫子, 宇佐美眞
Tributylin 経口投与のラット腸粘膜 apoptosis および PPAR γ 発現への効果
第 6 回日本臨床検査学教育学会 2011 年 8 月 (新潟市)
 18. 杉江和茂, 奥田篤, 藤岡英里, 三好真琴, 立石謹也, 眞鍋紀子, 今井正, 上野一郎,
徳永賢治
市販ソフトを利用した臨床検査学総合教育プログラムの作成と教育への応用
第 6 回日本臨床検査学教育学会学術大会 2011 年 8 月 (新潟市)
 19. 奥田潤, 藪内新平, 宮本悠佑, 岡本将志, 林直樹, 澤田真嗣, 皆川周, 後藤直正
タイプ III エフェクター ExoS を介した緑膿菌の腸管上皮細層透過活性はピオベルジン合成

- 遺伝子 *pvdE* を介した病原性と関連する
第 23 回微生物シンポジウム 2011 年 9 月 (千葉市)
20. 植田裕美, 尾原充章, 寺井敏仁, 皆川周, 奥田潤, 後藤直正
rhamnolipids による *Pseudomonas aeruginosa* の自己溶菌機構の解析
第 23 回微生物シンポジウム 2011 年 9 月 (千葉市)
21. 林直樹, 奥田潤, 皆川周, 後藤直正
緑膿菌の上皮透過機構の解明～上皮細胞への到達と透過について～
第 1 回 KPU シンポジウム 2011 年 9 月 (京都市)
22. 植木彩, 川瀬磨耶, 荒川宗徳, 四方基嗣, 英麻美, 林直樹, 皆川周, 奥田潤, 後藤直正
緑膿菌タイプ III エフェクター ExoS と KIF-7 の相互作用についての解析
第 61 回日本薬学会近畿支部総会・大会 2011 年 10 月 (神戸市)
23. 庄司愛, 吉田奈緒美, 米子佳希, 林直樹, 皆川周, 奥田潤, 後藤直正
緑膿菌の腸管ムチン分解因子の探索
第 61 回日本薬学会近畿支部総会・大会 2011 年 10 月 (神戸市)
24. 西澤英之, 一色瑞希, 林直樹, 皆川周, 奥田潤, 後藤直正
緑膿菌臨床分離株の組織上皮細胞層透過におけるタイプ III エフェクター ExoS の重要性
第 61 回日本薬学会近畿支部総会・大会 2011 年 10 月 (神戸市)
25. 足立萌, 岡本真由子, 田川優介, 林直樹, 皆川周, 奥田潤, 後藤直正
緑膿菌が産生する抗菌性タンパク質 pyocin S5 の宿主細胞への影響
第 61 回日本薬学会近畿支部総会・大会 2011 年 10 月 (神戸市)
26. 清水ゆかり, 余田智史, 皆川周, 加藤文紀, 奥田潤, 菅井基行, 後藤直正
Pseudomonas aeruginosa の *Staphylococcus aureus* 認識シグナルの探索
第 61 回日本薬学会近畿支部総会・大会 2011 年 10 月 (神戸市)
27. 東成記, 嶋田和仁, 皆川周, 加藤文紀, 奥田潤, 菅井基行, 後藤直正
Pseudomonas aeruginosa の産生する PQS および HQNO による *Staphylococcus aureus* の自己溶菌誘導
第 61 回日本薬学会近畿支部総会・大会 2011 年 10 月 (神戸市)
28. 尾原充章, 植田裕美, 日根野嘉人, 田村ちひろ, 皆川周, 奥田潤, 後藤直正
rhamnolipids による *Pseudomonas aeruginosa* の自己溶菌機構の解析
第 61 回日本薬学会近畿支部総会・大会 2011 年 10 月 (神戸市)
29. 青山倫子, 高原美樹, 山内千里, 藤原麻有, 神前雅彦, 岡伸樹, 前重伯壮, 三好真琴,
上田敬博, 寺嶋真理子, 宇佐美眞, 小谷穰治
マウスエンドトキシン血症後の血糖変動と好中球動態に及ぼす TLR4 の役割
第 15 回 CCM 研究会 2011 年 10 月 (仙台市)
30. 宇佐美眞, 三好真琴, 寒原芳浩, 青山倫子, 平田建郎, 高橋応典, 上野公彦, 田端省三,
朝原崇, 野本康二, 濱田康弘.
腸内細菌叢と血中脂質濃度の関連－肝癌症例において－
第 42 回日本消化吸収学会 JDDW2011 2011 年 10 月 (福岡市)
31. 杉江和茂, 亀山直城, 鈴木将太, 曾根美智子, 南原しずえ, 岩井艶子, 伊藤道徳,
上野一郎, 横田一郎
小児白血病における染色体検査の役割

- 第 29 回日本染色体遺伝子検査学会学術集会 2011 年 11 月 (東京都)
32. 鈴木翔太, 森谷眞紀, 曾根美智子, 亀山直城, 上野一郎, 横田一郎
Prader-Willi 症候群の分子遺伝学的解析
第 29 回日本染色体遺伝子検査学会学術集会 2011 年 11 月 (東京都)
33. 曾根美智子, 南原しずえ, 古家信介, 岩井艶子, 伊藤道徳, 鈴木翔太, 森谷眞紀,
上野一郎, 横田一郎
t (1; 4) (q32.2; q35.1) に由来する dup (1) (q32.2; q44) の m-FISH および array CGH
解析
第 29 回日本染色体遺伝子検査学会学術集会 2011 年 11 月 (東京都)
34. 奥田潤, 後藤直正
タイプ III エフェクター ExoS を介した緑膿菌の腸管上皮細胞層透過活性と鉄獲得系 *pvdE* 遺
伝子を介した病原性との関連
第 54 回日本感染症学会中日本地方会学術集会
第 59 回日本化学療法学会西日本支部総会 2011 年 11 月 (奈良市)
35. Yukari Miki, Yuka Gion, Takumi Fumon, Kiyoshi Takahashi
Gene expression analysis in the S100B-positive lymphocyte
第 40 回日本免疫学会学術集会 2011 年 11 月 (千葉市)
36. 今井秀人, 沖佳祐, 前重伯壮, 野口まどか, 青山倫子, 三好真琴, 吉川義之, 寺師浩人,
濱田康弘, 宇佐美眞
褥瘡ハイリスク評価後の NST の早期介入が褥瘡患者の栄養状態に及ぼす効果
第 31 回兵庫臨床栄養研究会 2011 年 11 月 (神戸市)
37. 奥田潤, 林直樹, 皆川周, 後藤直正
比較ゲノム解析を基盤にした緑膿菌の内因性血液感染メカニズムの解明
第 1 回 4 大学連携研究フォーラム 2011 年 12 月 (京都市)
38. 鳥井一宏, 前重伯壮, 青山倫子, 今井緑, 田淵寛人, 三好真琴, 濱田康弘, 寺師浩人,
宇佐美眞
短鎖脂肪酸のヒト皮膚由来線維芽細胞に与える抗線維化作用の検討
第 41 回日本創傷治癒学会 2011 年 12 月 (名古屋市)
39. 高原美樹, 青山倫子, 山内千里, 神前雅彦, 秀野克仁, 前重伯壮, 三好真琴, 宇佐美眞, 小
谷穰治
エンドトキシン血症下における肺組織障害の雌雄差と IL-18 の役割
第 17 回日本エンドトキシン・自然免疫研究会 2011 年 12 月 (西宮市)
40. 松岡美悠, 青山倫子, 高原美樹, 山内千里, 井上岳人, 藤原麻有, 前重伯壮, 三好真琴,
上田敬博, 宇佐美眞, 小谷穰治
エンドトキシン血症下における骨髄好中球の遊走能における IL-18 の役割について
第 17 回日本エンドトキシン・自然免疫研究会 2011 年 12 月 (西宮市)
41. 山内千里, 青山倫子, 高原美樹, 神前雅彦, 前重伯壮, 三好真琴, 宇佐美眞, 小谷穰治
エンドトキシン血症下における高インスリン血症とその雌雄差
第 17 回日本エンドトキシン・自然免疫研究会 2011 年 12 月 (西宮市)
42. 岡伸樹, 青山倫子, 井上岳人, 神前雅彦, 高原美樹, 山内千里, 前重伯壮, 三好真琴,
上田敬博, 寺嶋真理子, 宇佐美眞, 小谷穰治

- エンドトキシン刺激下での好中球アポトーシスに対するアンチトロンビンⅢ (ATⅢ) の効果
第 17 回日本エンドトキシン・自然免疫研究会 2011 年 12 月 (西宮市)
43. 三好真琴, 高津美和, 青山倫子, 藤原麻有, 神前雅彦, 酒井翔太, 前重伯壮, 鳥井一宏, 宇佐美眞
Tributyryn 経口投与によるラット腸粘膜 apoptosis および PPAR γ 発現への影響
第 9 回日本機能性食品医用学会 2011 年 12 月 (大阪市)
44. 太田安彦, 富野由里香, 宮脇圭吾, 秋山佳織, 徳永賢治
好中球プライミング反応の解析について
第 57 回日本臨床検査医学会中国・四国支部総会、第 152 回日本臨床化学会中国支部例会・総会
第 22 回日本臨床化学会四国支部例会・総会 第 8 回合同地方会 2012 年 2 月 (岡山市)
45. 奥田潤, 林直樹, 皆川周, 後藤直正
緑膿菌のトランスロケーションメカニズムについて考える
第 46 回緑膿菌感染症研究会 (教育講演 6) 2012 年 2 月 (東京都)
46. 末澤千草, 石田久人, 加太英明, 須那滋, 原田正和, 新井明治, 南純三朗
公園修景水におけるレジオネラ属菌と自由生活性アメーバの生息状況について
第 57 回四国公衆衛生学会総会 2012 年 2 月 (徳島市)
47. 三木友香理, 普門拓己, 林 敦志, 高橋聖之
AB 型胸腺腫の免疫組織化学的検討
第 31 回日本胸腺研究会 2012 年 2 月 (さいたま市)
48. 普門拓己, 林 敦志, 三木友香理, 高橋聖之
B3 型胸腺腫の subtype 分類の試みとその意義についての検討: 第二報
第 31 回日本胸腺研究会 2012 年 2 月 (さいたま市)
49. 林 敦志, 普門拓己, 三木友香理, 高橋聖之
胸腺癌における免疫染色の検討—肺癌との比較—
第 31 回日本胸腺研究会 2012 年 2 月 (さいたま市)
50. 三好真琴, 高津美和, 青山倫子, 藤原麻有, 神前雅彦, 酒井翔太, 前重伯壮, 鳥井一宏, 濱田康弘, 宇佐美眞
ラット腸粘膜 apoptosis および PPAR γ 発現におよぼす tributyrin 経口投与の効果
第 27 回日本静脈経腸栄養学会 2012 年 2 月 (神戸市)
51. Jun Okuda, Naoki Hayashi, Shu Minagawa, Naomasa Gotoh
Role of ExoS in penetration of clinical isolates of *P. aeruginosa* through the epithelial monolayers
第 85 回日本細菌学会総会 2012 年 3 月 (長崎市)
52. Naoki Hayashi, Jun Okuda, Shu Minagawa, Naomasa Gotoh
The penetration of *Pseudomonas aeruginosa* through the intestinal epithelial cell mucin barrier
第 85 回日本細菌学会総会 2012 年 3 月 (長崎市)
53. Shu, Minagawa, Keisuke Shinno, Yukako Kitakaze, Kenji Fujii, Takashi Kitayama, Fuminori Kato, Jun Okuda, Motoyuki Sugai, Naomasa Gotoh
The MexMN efflux system of *P. aeruginosa* extrudes PQS and HQNO, interfering with growth

of *S. aureus*

第 85 回日本細菌学会総会 2012 年 3 月 (長崎市)

54. 奥田潤, 岡本将志, 林直樹, 皆川周, 後藤直正
鉄獲得系遺伝子 *pvdE* を介したカイコ致死活性におけるタイプ III エフェクター ExoS の役割
日本薬学会 132 年会 2012 年 3 月 (札幌市)
55. 奥田潤, 四方基嗣, 英麻美, 林直樹, 皆川周, 後藤直正
緑膿菌タイプ III エフェクター ExoS と結合する新規宿主因子の探索
日本薬学会 132 年会 2012 年 3 月 (札幌市)
56. 奥田潤, 堀西裕多, 岡本将志, 澤田真嗣, 林直樹, 皆川周, 後藤直正
タイプ IV 線毛合成遺伝子 *fimT* は緑膿菌の腸管上皮細胞層透過活性に関与する
日本薬学会 132 年会 2012 年 3 月 (札幌市)
57. 須那 滋, 末澤千草, 宮武伸行, 鈴江 毅, 平尾智広
光化学オキシダントと大気条件
第 82 回日本衛生学会学術総会 2012 年 3 月 (京都市)

講演等

1. 須那 滋
平成 23 年度香川県医師会産業医基礎前期研修会
「作業環境管理」 2011 年 7 月 10 日 (高松市)
2. 須那 滋
香川大学医師会産業医研修会
「作業環境測定の方法と評価」 2011 年 9 月 9 日 (高松市)
3. 今井 正
「眠りはチカラ？」 秋季公開講座ー健やかに生きようー
2011 年 11 月 11 日 (高松市)
4. 奥田 潤
第 54 回日本感染症学会中日本地方会学術集会 第 59 回日本化学療法学会西日本支部総会
第 5 回日本化学療法学会西日本支部 支部奨励賞 受賞講演
「緑膿菌の腸管上皮細胞層透過における ExoS の役割」 2011 年 11 月 26 日 (奈良市)
5. 徳永 賢治
平成 23 年度 3 大学学術交流講演会
「加齢と酸化ストレスマーカー」 2011 年 12 月 10 日 (高松市)
6. 須那 滋
香川県医師会産業医研修会
「事務所における室内環境の衛生管理」 2012 年 1 月 25 日 (高松市)
7. 奥田 潤
第 46 回緑膿菌感染症研究会 教育講演 6
「緑膿菌のトランスロケーションメカニズムについて考える」
2012 年 2 月 17 日 (東京都)

審議会委員等

1. 須那 滋
香川県環境審議会委員 2010年7月～現在
2. 須那 滋
香川産業保健推進センター特別相談員 2006年4月～現在
3. 徳永 賢治
香川県精度管理専門委員 2011年4月～2012年3月

3. 教養部の研究業績、講演、審議会委員等

著書

欧文

1. Janjua, N

Preparing nursing and medical technology majors to use English in their professions
In: A Fitzpatrick, R O' Dowd (eds): English at Work: An Analysis of Case Reports about
English Language Training for the 21st-Century Workforce. The International Foundation
for English, USA (in press), 2012

和文

1. 細萱茂実

精度管理, 臨床検査学講座 第4版 検査管理総論 (補訂), p69-109
医歯薬出版, 東京, 2011年10月

2. 細萱茂実

基準範囲に与える測定技術変動・施設間差の影響, 日本臨床検査自動化学会会誌
基準範囲の実践マニュアル (Ver. 1.0), p77-84,
日本臨床検査自動化学会, 東京, 2012年1月

原著

欧文

1. Kabuto Hideaki, Yamanushi T Tomoko

Effects of Zingerone [4-(4-Hydroxy-3-Methoxyphenyl)-2-Butanone] and Eugenol
[2-Methoxy-4-(2-Propenyl)Phenol] on the Pathological Progress in the
6-Hydroxydopamine-Induced Parkinson's Disease Mouse Model
Neurochemical Research 36(12) : 2244-2249, 2011

2. Janjua, N

Assessing the usefulness of automated classroom lecture recording in a medical English
course
Journal of Kagawa Prefectural University of Health Sciences 3:13-18, 2012

3. Janjua, N

Examining EFL textbooks in Asia
Global Issues in Language Education Newsletter 82:16-18, 2012

4. Yoshihisa Itoh, Kiyoshi Ichihara, Kouji Kishi, Shigemi Hosogaya, Toshiyuki Yamada
Preparation of highly purified monomeric human serum albumin as secondary reference
material for standardization of urinary albumin immunoassays
Clinica Chimica Acta 413:175-181, 2012

和文

1. 山本慶和, 細萱茂実, 桑 克彦, 大澤 進, 高木 康, 三宅一徳, 永峰康孝, 池田勝義,

- 栢森裕三, 関口光夫, 吉本 茂
 定量測定法に関するバリデーション指針
 臨床化学, 第 40 巻 2 号:149-157, 2011
2. 山本慶和, 細萱茂実, 大澤 進, 市原清志, 日臨技検査値標準化部会
 共有基準範囲の設定
 生物試料分析, 第 34 巻 3 号:199-210, 2011
3. 伊藤喜久, 細萱茂実, 市原清志, 山田俊幸, 赤坂和美, 脇真一郎, 高木謙太郎,
 橋本顕生, 田中睦, 神原敬一, 村野俊夫, 牧浩司, 後藤宏美, 寺田彩子, 濱野康之,
 細谷幸雄, 那須英和, 坪井五三美, 小坂光郎, 伊藤禎司, 小林隆, 望月克彦,
 日本臨床化学会血漿蛋白専門委員会
 血清シスタチン C の免疫学的測定法の標準化の検証プロジェクト
 ERM-DA471/IFCC から各日常検査法測定システムのキャリブレーションへの値付け(2012-01)
 臨床化学 41 (1):62-71, 2012

総説

総説 (和文)

1. 細萱茂実
 臨床検査値、基準範囲の標準化
 生物試料分析 34(3):175-178, 2011
2. 細萱茂実
 日常検査データの精度保証を目的とした「臨床検査精度保証教本」の活用
 検査と技術 40(2):127-130, 2012

研究報告

和文

1. 加太英明, 山主智子
 パーキンソン病モデル動物における、香辛料成分の発症後病態進行抑制効果に関する研究
 Effects of zingerone and eugenol on the pathological progress
 in the 6-hydroxydopamine-induced Parkinson' s disease model mouse
 科学研究費補助金研究成果報告書 (基盤研究 C) 平成 20~22 年度

その他

和文

1. ジャンジュア ナジマ
 (2012) 研究紹介 日本人語学習者における L1 干渉を最小限にするツール
 県立大通信 HANDS, vol. 8, 2012 年 3 月 31 日発行

学会発表

国際学会

[特別講演]

1. Janjua, N

The challenges and strategies in teaching EMP

Tea With TESOL' s Best, TESOL 2012 Convention, March 29, 2012(Philadelphia, PA, USA)

(招待講演)

2. Janjua, N

Defining EMP excellence in the Japanese EFL context

ESP-IS Academic Session, TESOL 2012 Convention, March 30, 2012(Philadelphia, PA, USA)

(基調講演)

[一般演題]

1. Yanni J, Cai X, Yamanushi T, Tellez J, Jones C, Corno AF, Hutcheon R, Monfredi O, Hao G, Kabuto H, Mackiewicz U, Maczewski M, Beresewicz, Dobrzynski H, Hart G, Boyett MR

Two pathways to sinoatrial node dysfunction in heart failure

The 32nd Annual Scientific Sessions of Heart Rhythm Society (Heart Rhythm 2011), May 4-7, 2011(San Francisco, USA)

2. Shigeru Ueda, Shigemi Hosogaya

Evaluation of the uncertainty of long-term stability on Japanese certified reference material for enzymes

The 21st International Congress of Clinical Chemistry and Laboratory Medicine, May 15-19, 2011(Berlin, Germany)

3. Kabuto H, Yamanushi TT, Janjua, N., Takayama F, Mankura M

Effects of squalene on the levels of dopamine, antioxidant enzymes activities and fatty acids composition in the striatum of Parkinson diseases model mouse

The 2011 annual meeting of the International Society for Nutraceuticals and Functional Foods (ISNFF), November 14-17, 2011(Sapporo, Japan)

4. Janjua, N

Textbook preferences, teaching, learning, growing

JALT International Conference, Nov 18-21, 2011(Tokyo, Japan)

5. Janjua, N

Aiming for excellence through innovation in EMP materials

TESOL 2012 Convention, March 28-31, 2012(Philadelphia, PA, USA)

国内学会

[特別講演]

1. Janjua, N

Making sense of Japanese common sense through textbooks used across Asia

JALT HAMAMATSU, May 14, 2011(Hamamatsu) (招待講演)

2. Janjua, N

Textbooks and common sense in Asia

JALT NAGOYA, May 15, 2011(Nagoya) (招待講演)

3. 細萱茂実

臨床検査データ標準化の方向性（日臨技データ標準化・精度保証セミナー）

第44回中国四国医学検査学会 2011年11月6日（徳島市）

[シンポジウム]

1. 細萱茂実

臨床検査値・基準値の標準化－疾病予防に向けた展開（シンポジウム）臨床検査値標準化の最新動向

第60回日本医学検査学会 2011年6月5日（東京都）

2. 細萱茂実

本邦における基準範囲の共有化に向けて（シンポジウム）わが国の基準範囲を求めるための臨床検査データ標準化事業.

第51回日本臨床化学学会年次学術集会 2011年8月28日（札幌市）

[一般演題]

1. 加太英明, 山主智子, 万倉三正, 高山房子

パーキンソン病モデルマウスの脳内ドーパミン低下に及ぼすスクアレンおよびスクアランの影響 (Effects of squalene and squalane on 6-hydroxydopamine induced neuronal damage)

第65回日本栄養・食糧学会大会 2011年5月13-15日（東京都）

2. 山主智子, 加太英明, ジャンジュア・ナジマ, 平川栄一郎

ドコサヘキサエン酸代謝物レゾルビンD1 摂取による肺高血圧症抑制効果 (Controlling effect of DHA metabolite Resolvin D1 on pulmonary hypertension)

第65回日本栄養・食糧学会大会 2011年5月13-15日（東京都）

3. Janjua, N

Innovation in medical English material development for nursing and medical technology majors

The 14th JASMEE Conference, July 9-10, 2011(Tokyo)

4. 細萱茂実

クオリティマネジメントシステムの全体体系に関する指針（プロジェクト報告）

第51回日本臨床化学学会年次学術集会 2011年8月26日（札幌市）

5. 植田成, 細萱茂実

標準物質の保存安定性に関する不確かさ評価指針（第二報）（プロジェクト報告）

第51回日本臨床化学学会年次学術集会 2011年8月26日（札幌市）

6. 伊藤喜久, 細萱茂実, 市原清志, 小林隆, 伊藤禎司

血清シスタチンCの免疫学的測定法の標準化－ERM-DA471/IFCC から各社キャリブレータへの値付け（プロジェクト報告）

第51回日本臨床化学学会年次学術集会 2011年8月26日（札幌市）

7. 山主智子, 加太英明, 平川栄一郎, ジャンジュア ナジマ, 高山房子, 万倉三正

高純度エイコサペンタエン酸及びドコサヘキサエン酸投与によるラット炎症性肺高血圧症予防効果

日本脂質栄養学会第20回大会 2011年9月2-3日（坂戸市）

8. 細萱茂実

不確かさの解析結果に基づく校正間隔の評価

日本臨床検査自動化学会第43回大会 2011年10月8日(横浜市)

9. 山主智子, 加太英明, 尾筋淑子, 松村恵子

香川県内で出産した授乳婦初乳中のEPA/AA比の変化

第44回 日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会 2011年11月12-13日(岡山市)

10. 山崎浩和, 多田正人, 渡辺和亮, 小池亨, 尾崎由基男, 細萱茂実

IFCC SOP を基に自動分析装置に適用された血清アルカリ性ホスファターゼ測定試薬の性能評価

第22回生物試料分析学会年次学術集会 2012年3月10日(福岡市)

主催学会・研究会

1. Janjua, N

Exploring for excellence in English for medical purposes

TESOL 2012 ESP-IS Academic Session, TESOL 2012 Convention, March 30, 2012

(Philadelphia, PA, USA) (主催、座長、司会)

講演等

講演

1. 細萱茂実

不確かさの考え方と実際(特別講演)

九州地区卒後教育セミナー第4回生物化学部門 2011年8月7日(佐世保市)

2. 細萱茂実

統計の処理方法、プレゼン資料の作成方法

平成23年度地方統計職員業務研修(専門研修) 2011年10月20日(高松市)

3. 細萱茂実

教育現場から大学病院検査部へ望むこと(特別講演)

第6回全国国立大学臨床検査技師会中国四国地区研修会 2011年10月29日(高松市)

4. 細萱茂実

臨床検査で用いる測定法のバリデーションとは

第44回中国四国医学検査学会 2011年11月6日(徳島市)

5. 細萱茂実

日臨技精度管理標準化事業—最近の動向について(特別講演)

第24回平成23年度大分県医師会臨床検査精度管理調査報告会 2011年12月11日(大分市)

6. 細萱茂実

臨床検査データ標準化の最新動向(特別講演)

四国臨床検査技師会臨床化学研究班・情報システム研究班合同研修会 2012年1月22日(高松市)

7. 細萱茂実

測定装置利用の動向

平成23年度日本医師会臨床検査精度管理調査報告会 2012年3月2日(東京都)

審議会委員等

1. 細萱茂実

日本臨床検査標準協議会 常任理事 2006年4月1日～2012年3月31日

2. 細萱茂実

日本医師会 臨床検査精度管理検討委員会委員 2006年4月1日～2012年3月31日

3. 細萱茂実

日本臨床検査標準協議会 国際標準化機構/臨床検査標準化委員会 (ISO/TC212)
国内検討委員 2010年8月1日～2012年3月31日

4. 細萱茂実

日本医学健康管理評価協議会 幹事 2010年2月22日～2012年3月31日

5. 細萱茂実

日本臨床検査技師会 検査データ標準化部会委員長 2010年4月1日～2012年3月31日

4. 競争的外部資金獲得実績

【科学研究費】

| 研究代表者名 | 区分 | 新規・継続 | 研究課題 | 補助金額 |
|----------|-----|-------|---|------------|
| 1. 合田加代子 | 基盤C | 新規 | 戸建て団地における孤立死予防型コミュニティづくりの波及モデルの構築に関する研究 | 1,690,000円 |
| 2. 三好真琴 | 若手B | 継続 | トリブチリン経口投与による腸管障害抑制効果 | 910,000円 |

【その他外部資金】

| 研究代表者名 | 名称 | 新規・継続 | 研究課題 | 補助金額 |
|---------------|----------------------------|-------|----------------------------|----------|
| 國方弘子 多田羅光美 | 財団法人 木村看護教育振興 財団 看護研究助成 | 新規 | 看護研究助成 精神科看護師のQOLに関する研究 | 700,000円 |

5. 共同研究

【学内共同研究】

| | 研究題目 |
|------------------------------|-----------------------------|
| 1. 一原直人, 真鍋紀子 | FCM を用いた血小板粘着能検査の試み |
| 2. 太田安彦, 徳永賢治 | 好中球プライミング反応の解析 |
| 3. 古山達雄, 三好真琴 | FOXO1 と覚せい剤作用機序の関連 |
| 4. 山主智子, 加太英明, ジャンジュア・ナジマ | N3 系不飽和脂肪酸代謝物による心疾患予防に関する研究 |

【学外共同研究 (看護学科)】

| | 研究題目 | 共同研究先 |
|-------------------------------|--|-----------------------------------|
| 1. 榮 玲子, 植村裕子, 松村恵子 | 助産院における出産満足度と出産時ケアに関する研究 (平成 21 年度～現在) | ぼっこ助産院 |
| 2. 高嶋伸子, 合田加代子, 辻よしみ, 林 佳子 | 地域住民と協働で創るすこやかコミュニティ研究 (平成 17 年度～現在) | 高松市保健センター 保健師, 高松市原クリーンハイツ住民組織 |
| 3. 野口純子 | 3次元パワードプラ法を用いた胎盤血流評価による FGR 及び PIH の予測と妊婦の健康生活支援に関する研究 (平成 21 年度～現在) | 香川大学医学部母子科学講座周産期学婦人科学, 三宅医院 |
| 4. 辻よしみ | 香川大学メンタルヘルス向上に関するプロジェクト (平成 22 年度～現在) | 香川大学危機管理研究センター |

【学外共同研究 (臨床検査学科)】

| | 研究テーマ | 共同研究先 |
|----------|--|----------------------------|
| 1. 天川雅夫 | 植物種子抽出液を添加した新たな讃岐うどん開発への基礎研究 (平成 23 年度～現在) | 香川県産業技術センター食品研究所 |
| 2. 末澤千草 | ソロモン諸島における超音波殺虫機を中心としたマラリアコントロール (平成 18 年度～現在) | 香川大学医学部国際医動物学講座 |
| 3. 三好真琴 | Key nutrients を用いた代謝管理に関する研究 (平成 19 年度～現在) | 神戸大学大学院保健学研究科・病態解析学領域病態代謝学 |
| 4. 三木友香理 | 胸腺腫の組織発生の解析 (平成 22 年度～現在) | 岡山大学大学院保健学研究科検査技術科学分野 |
| 5. 三木友香理 | in situ hybridization 法による各種遺伝子発現の解析 (平成 22 年度～現在) | 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科細胞組織学分野 |

【学外共同研究（教養部）】

| | 研究テーマ | 共同研究先 |
|------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 加太英明, 山主智子 | 食品にふくまれる機能性成分の細胞保護作用に関する研究（平成18年～現在） | 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 医療薬学・先端薬物療法開発学講座 |

6. 動物実験の研究課題及び学生実習

【動物実験の研究課題】

| 研究課題 | 実験責任者 |
|--|-------------|
| 機能性食品（黒酵母アウレオバナジウム： β グルカン）の免疫機能に及ぼす研究 | 臨床検査学科 徳永賢治 |
| 植物種子抽出液の免疫機能に及ぼす研究 | 臨床検査学科 徳永賢治 |
| 天然化学物質の生理活性・細胞保護作用についての研究 | 教養部 加太英明 |

【学生実習】

| 学生実習 | 実験責任者 |
|-----------------------------------|---------------------------|
| 生殖補助医療技術論（精子および卵子の観察から精子調整法の技術習得） | 看護学科 秦 幸吉 臨床検査学科 天川 雅夫 |
| 高感度分析検査学実習（動物免疫法の技術習得） | 臨床検査学科 天川 雅夫 |
| 実験動物学演習（動物に対する処置の練習） | 教養部 加太 英明 |
| 生理学実習（ホルモンによる血糖値の調節） | 教養部 加太 英明 |

7. 学位取得状況

| 取得者 | 種別 | 論文題目 |
|---------------|--|-------------------------------------|
| 看護学科 平木 民子 | 博士（看護学），神戸市看護 大学大学院看護学研究科 平成24年3月16日 | 病院看護部専任教育担当者の能力開発 に資する教育プログラムの開発 |

8. 海外研究派遣

| 派遣期間 | 人数 | 派遣先 | 派遣事由 |
|---------------|----|----------------|--|
| H23.5.2（9日間） | 1 | マルタ共和国（ヴァレッタ） | 2011年国際看護師協会（ICN）学術集会 |
| H23.7.2（8日間） | 1 | オランダ（アムステルダム） | INTERNATIONAL ASSOCIATION FOR THE STUDY OF LUNG CANCER |
| H23.9.17（8日間） | 1 | アメリカ（テキサス） | 研修 米国における小児看護及び小児看護教育 |
| H24.3.26（8日間） | 1 | アメリカ（フィラデルフィア） | TESOL2012 |

V. 地域との連携

1. 公開講座

第1回

- 日 時 平成23年8月23日(火)
- 場 所 高松市生涯学習センターまなびCAN
- テーマ 『健やかに生きよう』
- 内 容

| 講座内容 | 講師 | 参加者数 |
|-------------------------------|-----------|------|
| 増え続ける子どもの虐待 ～今、それぞれができること～ | 准教授 中添 和代 | 59名 |
| 寿命をのばす | 教授 古山 達雄 | |

第2回

- 日 時 平成23年11月11日(金)
- 場 所 本学大講義室
- テーマ 『健やかに生きよう』
- 内 容

| 講座内容 | 講師 | 参加者数 |
|--|----------|------|
| 子どもに目を向けよう －健やかな子どもの育ちを見守る為 の看護技術－ | 教授 舟越 和代 | 45名 |
| 「眠り」はチカラ？ | 教授 今井 正 | |

2. 施設開放

【見学受け入れ】 (件数)

| | 小学校 | 中学校 | 高等学校 | 計 |
|------|-----|-----|------|---|
| 22年度 | 0 | 0 | 6 | 6 |
| 23年度 | 0 | 0 | 4 | 4 |

【施設貸出】 (件数)

| | テニスコート | グラウンド | 大講義室 | 一般講義室 | 体育館 |
|------|--------|-------|------|-------|-----|
| 22年度 | 47 | 113 | 3 | 5 | 8 |
| 23年度 | 63 | 114 | 7 | 8 | 35 |

【図書館学外者利用】

| | 入館者数 | 貸出者数 | 貸出冊数 |
|------|------|------|------|
| 22年度 | 1051 | 560 | 963 |
| 23年度 | 1290 | 768 | 1305 |

3. 委員講師等の派遣

(件数)

| | 看護学科 | 臨床検査学科 | 教養部 | 学長・副学長 | 計 |
|---------------------|------|--------|-----|--------|-----|
| 国・県・市町の審議会等の委員への就任 | 12 | 5 | 0 | 2 | 19 |
| 関係諸団体の委員・役員等 | 15 | 1 | 2 | 2 | 20 |
| 講演・研修の講師等（非常勤講師は除く） | 122 | 7 | 8 | 0 | 137 |

4. 関係諸団体との連携

- ・ 香川県看護協会主催の看護師の各種研修会に本学の教員を講師として派遣したり、看護一日体験を共催するなど連携を強化している。
- ・ 実習施設である県立病院、保健所などの研修会の講師として、また研究指導に教員を派遣して連携を図っている。
- ・ その他臨床検査技師会、日本助産師会香川県支部などとの関係強化も図っている。

VI. 財務・管理運営・事務組織の状況

1. 財務

1) 歳入歳出決算

【歳入】

(単位：千円)

| | | 平成22年度 | 平成23年度 |
|-----------|---------|---------|---------|
| 使用料 | 授業料 | 175,475 | 181,904 |
| | 行政財産使用料 | 116 | 95 |
| 手数料 | 入学金 | 26,762 | 27,111 |
| | 入学選考料 | 6,999 | 5,827 |
| | 証明書交付 | 49 | 38 |
| 寄付金 | | 2,025 | 1,076 |
| 諸収入(雑入) | | 6,187 | 4,924 |
| 国庫支出金 | | 22,644 | 0 |
| 特定財源計 | | 240,257 | 220,975 |
| 一般財源 | | 589,488 | 572,753 |
| 総合計 | | 829,745 | 793,728 |
| 自主財源比率(%) | | 29.0 | 27.8 |

【歳出】

(単位：千円)

| 区 分 | | | 平成22年度 | 平成23年度 |
|-----------|---------|--------|---------|---------|
| 大 学 費 | 給 与 費 等 | 職員給与 | 569,642 | 579,399 |
| | | 嘱託報酬 | 5,787 | 4,978 |
| | | 臨時職員賃金 | 2,587 | 2,574 |
| | 施設管理費 | | 127,642 | 109,320 |
| 大 学 事 業 費 | 教育研究費 | | 78,970 | 69,937 |
| | 図書館運営費 | | 16,335 | 13,739 |
| | その他事業費 | | 28,782 | 13,781 |
| 県立大学費 合計 | | | 829,745 | 793,728 |

2) 入学検定料・入学金・授業料

| | | 平成22年度 | 平成23年度 | |
|-----------|---------------|----------|----------|----------|
| 入 学 検 定 料 | 推薦・一般 入学試験 | 17,000円 | 17,000円 | |
| | 編入学試験 | 30,000円 | 30,000円 | |
| | 専攻科入学試験 | | 18,000円 | |
| | 大学院入学試験 | 30,000円 | 30,000円 | |
| 入 学 金 | 学部 | 県内者 | 197,400円 | 197,400円 |
| | | 県内者以外 | 366,600円 | 366,600円 |
| | 大学院 | 県内者 | | 118,400円 |
| | | 県内者以外 | | 219,900円 |
| 授業料 | | 535,800円 | 535,800円 | |

3) 外部資金等の受け入れ状況

| 区 分 | 平成22年度 | | | | 平成23年度 | | | |
|--------------|----------|-----|----|--------|----------|-----|----|--------|
| | 新規 申請 | 採 択 | | | 新規 申請 | 採 択 | | |
| | | 新規 | 継続 | 金額(千円) | | 新規 | 継続 | 金額(千円) |
| 科学研究費 補助金 | 27 | 1 | 8 | 9,030 | 29 | 1 | 1 | 2,600 |
| 奨学寄附金 | 7件 | | | 2,025 | 3件 | | | 1,076 |
| 受託研究 | 1件 | | | 400 | 1件 | | | 400 |
| その他 | — | | | | 1件 | | | 700 |

2. 管理運営

1) 教授会

【定例教授会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項・報 告 事 項 |
|---|----------|--|
| 1 | 23年4月6日 | 1. 学内委員会の委員について 2. 東日本大震災に係る修学支援について 3. 名誉教授の称号授与について 4. 災害時の教職員の行動に関する申し合わせについて 5. 休学について 6. 奨学寄附金の受け入れについて |
| 2 | 23年4月20日 | 1. 既修得単位の認定について 2. 前期授業料減免について |
| 3 | 23年5月18日 | 1. 臨地実習に伴う非常勤講師の委嘱及び臨地教授等の称号の授与について 2. 平成23年度非常勤講師について 3. 日本学生支援機構奨学金の推薦について 4. 平成24年度入学試験の概要について |
| 4 | 23年6月1日 | 1. 平成24年度入学者選抜要項について |
| 5 | 23年6月15日 | 1. 平成24年度入学者選抜要項（追記）について |
| 6 | 23年7月6日 | 1. 編入学制度の廃止について 2. 香川県立保健医療大学助産学専攻科の設置について 3. 香川県立保健医療大学協力研究員に関する規程について 4. 香川県立保健医療大学学長選考規程の改正について 5. 香川県立保健医療大学学科長及び教養部長の選考に関する申し合わせについて 6. 香川県立保健医療大学学内委員会規程の改正について 7. 平成23年度非常勤講師について 8. 平成24年度入学試験（推薦入学）募集要項について 9. 平成24年度大学入試センター試験における成績利用方法につ |

VI. 財務・管理運営・事務組織の状況

| | | |
|----|-----------|---|
| | | いて 10. 香川県立保健医療大学雑誌執筆要領の改正について |
| 7 | 23年7月20日 | 1. 教員選考委員の選出について |
| 8 | 23年8月3日 | 1. 復学・休学について 2. 「台風時における講義の取扱いに関する申し合わせ」の一部改正について 3. 指定規則改正、編入学廃止、実習施設追加及び助産学専攻科設置に伴う保健師助産師看護師学校変更承認申請について 4. 学生募集要項（一般）について 5. 推薦入学試験実施要領・実施内容について 6. 一般入学試験実施要領・実施内容について 7. 教員の選考（臨床検査学科 助教）について 8. 奨学寄付金の受け入れについて |
| 9 | 23年9月7日 | 1. 平成23年度非常勤講師について 2. 香川県立保健医療大学授業科目履修規程の一部改正について 3. 奨学寄付金の受け入れについて |
| 10 | 23年10月5日 | 1. 平成24年度学年歴について 2. 休学について 3. 香川県立保健医療大学授業科目履修規程等（助産学専攻科関係）の一部改正等について 4. 自己評価委員会規程の改正について 5. 看護学科教員の公募について 6. 臨床検査学科教員の公募について 7. 教員選考委員の選出について（昇任） |
| 11 | 23年10月19日 | 1. 平成24年度推薦入学試験について 2. 平成24年度助産学専攻科学生募集要項について 3. 平成24年度助産学専攻科入学試験実施要領について 4. 後期授業料の減免について 5. 授業料滞納に係る除籍基準について 6. 学生の懲戒に関する指針の改正について 7. 助産学専攻科設置に伴う学生委員会関連規定の改正について 8. 教員の休職について |
| 12 | 23年11月2日 | 1. 教員の選考委員会（臨床検査学科 微生物学 教授または准教授）について |
| 13 | 23年11月16日 | 1. 平成23年度非常勤講師について 2. 「香川県立保健医療大学臨地教授等の称号の授与に関する規程等（助産学 専攻科関係）」の一部改正について 3. 「香川県立保健医療大学研究等倫理委員会規程」の一部改正について 4. 看護学科教員（産科及び婦人科）の公募について |

VI. 財務・管理運営・事務組織の状況

| | | |
|----|-----------|--|
| | | <ul style="list-style-type: none"> 5. 教員の選考（昇任）について 6. 教員の選考委員会（看護学科 成人看護学助教）について 7. 教員の選考委員会（臨床検査学科 免疫検査学助教・血液検査学助教）について 8. 学長選考について |
| 14 | 23年12月7日 | <ul style="list-style-type: none"> 1. 平成24年度推薦入学試験の合否判定について 2. 学長選考に伴う学長候補者推薦委員会の設置について 3. 学長選考に伴う選挙管理委員会の設置について 4. 教員（昇任）の選考について 5. 臨床検査学科教員（公募 微生物検査学他 教授または准教授）の選考について 6. 臨床検査学科教員（公募 免疫検査学助教 血液検査学助教）の選考について |
| 15 | 23年12月21日 | <ul style="list-style-type: none"> 1. 専攻科設置に伴う総務企画委員会所管の規程改正について 2. 香川県立保健医療大学ハラスメント防止等に関する規程（案）及びハラスメント調査委員会要項（案）について 3. 看護学科教員（産科及び婦人科）の公募について 4. 臨床検査学科教員（公募 微生物検査学他 教授または准教授）の選考について 5. 看護学科教員（公募 成人看護学 助教）の選考について |
| 16 | 24年1月18日 | <ul style="list-style-type: none"> 1. TA配置希望科目申請書について 2. 看護学科教員（産科及び婦人科）の公募について |
| 17 | 24年2月1日 | <ul style="list-style-type: none"> 1. 香川県立保健医療大学学内委員会規程の一部改正について 2. 一般入試（前期日程）について 3. 一般入試（後期日程）について 4. 任期満了に伴う副学長、学生部長及び図書館長について 5. 専攻科長について 6. 任期満了に伴う学科長及び教養部長の選考について（予告） |
| 18 | 24年2月15日 | <ul style="list-style-type: none"> 1. 平成24年度非常勤講師について 2. 平成24年度非常勤講師（実習指導）について 3. 卒業判定について 4. 学長賞について 5. 休学について 6. 退学について 7. 平成24年度助産学専攻科入試について 8. 学科長・教養部長の選考について 9. 教員の選考委員会（看護学科 産科・婦人科 教授あるいは准教授）について |
| 19 | 24年3月7日 | <ul style="list-style-type: none"> 1. 一般入学試験（前期日程）の合否判定について 2. 助産学専攻科の合否判定について |

VI. 財務・管理運営・事務組織の状況

| | | |
|----|----------|--|
| | | <ul style="list-style-type: none"> 3. 退学について 4. 保健室等業務内容（運営要綱第6条）に関する申合せ事項（案）について 5. 学内委員会委員の推薦について 6. 看護学科教員の選考（産科・婦人科、教授あるいは准教授）について 7. 受託研究の受入について |
| 20 | 24年3月21日 | <ul style="list-style-type: none"> 1. 一般入学試験（後期日程）の合否判定について 2. 退学・復学について 3. 進級判定について 4. 平成24年度非常勤講師について 5. 単位互換について 6. 看護学科教員の選考（産科・婦人科、教授あるいは准教授）について 7. 奨学寄付金の受入れについて |

【臨時教授会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項 |
|---|----------|-----------------------|
| 1 | 23年8月17日 | 1. 学生の不正行為に伴う懲戒処分について |
| 2 | 24年1月27日 | 1. 学長予定者について |

2) 研究科委員会

【定例研究科委員会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項・報 告 事 項 |
|---|----------|--|
| 1 | 23年4月6日 | <ul style="list-style-type: none"> 1. 研究科小委員会の委員について 2. TAの担当科目と時間数について 3. 臨時研究科委員会の開催について |
| 2 | 23年5月18日 | <ul style="list-style-type: none"> 1. 日本学生支援機構奨学金の推薦について 2. 平成24年度入学試験の概要について 3. 研究指導教員の選考について |
| 3 | 23年6月1日 | 1. 平成24年度学生募集要項（大学院）について |
| 4 | 23年7月6日 | <ul style="list-style-type: none"> 1. 平成24年度大学院入学試験実施要領について 2. 平成23年度のスケジュールについて |
| 5 | 23年8月3日 | 1. 修士学位取得要項の一部改正について |
| 6 | 23年9月7日 | <ul style="list-style-type: none"> 1. 平成24年度大学院入学試験に伴う出願資格審査結果について 2. 平成24年度大学院入学試験について |
| 7 | 23年10月5日 | <ul style="list-style-type: none"> 1. 平成24年度入学試験の合否判定について 2. 香川県立保健医療大学大学院保健医療学研究科科目履修規程の一部改正について 3. 香川県立保健医療大学大学院奨学金返還免除候補者選考規程に |

VI. 財務・管理運営・事務組織の状況

| | | |
|----|----------|---|
| | | ついて |
| 8 | 23年11月2日 | 1. 修士論文題目変更申請書の提出について |
| 9 | 23年12月7日 | 1. 研究計画書について 2. 平成23年度非常勤講師について |
| 10 | 24年1月18日 | 審議事項無 |
| 11 | 24年2月1日 | 1. 平成23年度修士論文審査会委員（案）について 2. 修士学位取得要項の一部改正について 3. 奨学金返還免除候補者の推薦について |
| 12 | 24年3月7日 | 1. 修了判定について 2. TAの担当科目と時間数について 3. 研究科分野長について |

【臨時研究科委員会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項 |
|---|----------|----------------|
| 1 | 23年4月20日 | 1. 研究指導教員等について |

3) 学内委員会

【総務企画委員会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項・報 告 事 項 |
|---|-----------|---|
| 1 | 23年6月28日 | 1. 香川県立保健医療大学協力研究員に関する規程について 2. 香川県立保健医療大学学長選考規程の改正について 3. 香川県立保健医療大学学科長及び教養部長の選考に関する申し合わせについて 4. 香川県立保健医療大学学内委員会規程の改正について |
| 2 | 23年12月12日 | 1. 助産学専攻科設置に伴う規程の改正について 2. ハラスメント調査委員会要項（案）について |
| 3 | 24年3月15日 | 1. 教員の任期制評価水準について |

【ハラスメント防止委員会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項・報 告 事 項 |
|---|----------|------------------|
| 1 | 24年3月15日 | 1. ハラスメント研修会について |

【毒劇物等・廃棄物専門委員会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項・報 告 事 項 |
|---|---------|--|
| 1 | 23年6月9日 | 1. 毒劇物等の管理委任簿の確認について 2. 毒劇物等の定期検査の実施について 3. 廃液等の処理について |

【動物実験専門委員会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項・報 告 事 項 |
|---|----------|-----------------|
| 1 | 23年4月20日 | 1. 動物実験計画書について |

【教務委員会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項・報 告 事 項 |
|---|----------|--|
| 1 | 23年4月20日 | 1. 既修得単位の認定について 2. 特別講義(A)講師について 3. 施設見学について 4. 新入生宿泊研修について |
| 2 | 23年5月18日 | 1. 臨地実習に伴う非常勤講師の委嘱及び臨地教授等の称号の授与について 2. 平成23年度非常勤講師について 3. 特別講義(A)講師について 4. 施設見学について 5. 特別講義・施設見学について 6. 大学見学について 7. 栄養学における実習指導者について |
| 3 | 23年7月1日 | 1. 前期試験及び後期履修届について 2. 試験監督実施手順について 3. 追・再試験事務処理フローについて 4. 平成23年度非常勤講師について 5. 施設見学について 6. 特別講義(A)講師について 7. 大学見学について 8. 教育講演会について 9. 健康食品学について 10. 新入生宿泊研修アンケート結果について |
| 4 | 23年7月28日 | 1. 復学について 2. 台風時における講義の取扱いに関する申し合わせについて 3. 教育講演会について 4. 指定規則改正、編入学廃止、実習施設追加及び助産学専攻科設置に伴う保健師助産師看護師学校変更承認申請について |
| 5 | 23年8月31日 | 1. 平成23年度非常勤講師について 2. 教育講演会について 3. 香川県立保健医療大学授業科目履修規程、試験監督実施手順について |
| 6 | 23年9月29日 | 1. 学年暦について 2. 休学について 3. 特別講義(A)講師について |

VI. 財務・管理運営・事務組織の状況

| | | |
|----|-----------|--|
| | | <p>4. 大学見学について</p> <p>5. 香川県立保健医療大学授業科目履修規程 等（助産学専攻科関係）の一部改正等について</p> |
| 7 | 23年11月10日 | <p>1. 平成24年度時間割・教授要項（シラバス）等について</p> <p>2. 平成23年度非常勤講師について</p> <p>3. 香川県立保健医療大学臨地教授等の称号の授与に関する規程. 等（助産学専攻科関係）の一部改正について</p> <p>4. 特別講義(A)講師について</p> <p>5. 大学見学について</p> |
| 8 | 23年12月20日 | <p>1. 健康食品管理士養成校認定更新申請について</p> |
| 9 | 24年1月13日 | <p>1. 卒業・進級判定について</p> <p>2. 学長賞について</p> <p>3. TA配置希望科目申請書について</p> <p>4. 次年度単位互換科目について</p> <p>5. 卒業式・修了式について</p> |
| 10 | 24年2月15日 | <p>1. 平成24年度非常勤講師について</p> <p>2. 平成24年度非常勤講師（実習指導）について</p> <p>3. 卒業判定について</p> <p>4. 学長賞について</p> <p>5. 平成24年度時間割について</p> <p>6. 臨地実験実習について</p> <p>7. 休学について</p> <p>8. 退学について</p> <p>9. 入学式について</p> <p>10. 新入生・在学生オリエンテーション等日程について</p> |
| 11 | 24年3月21日 | <p>1. 退学及び復学について</p> <p>2. 進級判定について</p> <p>3. 平成24年度非常勤講師について</p> <p>4. 単位互換について</p> <p>5. 履修手続きについて</p> <p>6. 臨地講義について</p> <p>7. 特別講義について</p> <p>8. 実習見学について</p> |

【学生委員会】

| 回 | 日時 | 審議事項・報告事項 |
|---|----------|--|
| 1 | 23年4月18日 | <p>1. 学生委員会年間計画について</p> <p>2. 前期授業料減免について</p> <p>3. 学生のゴミの出し方のマナーについて</p> <p>4. クリーンキャンパス作戦の実施について</p> |

VI. 財務・管理運営・事務組織の状況

| | | |
|---|-----------|--|
| 2 | 23年5月16日 | 1. 日本学生支援機構奨学金について 2. サークルの継続・設立について |
| 3 | 23年7月11日 | 1. 学生・教員連絡会議報告 2. 大学祭準備状況報告 3. 宿泊研修（24年度）について 4. 香川県立保健医療大学授業料滞納に関する除籍基準について |
| 4 | 23年8月10日 | 1. 学生の不正行為に係る懲戒処分について |
| 5 | 23年10月13日 | 1. 授業料減免について 2. 授業料滞納に関する除籍基準について 3. 学生の懲戒に関する指針の改正について 4. 助産学専攻科設置に伴う関連規程の改正について |
| 6 | 24年1月10日 | 1. 学生・教員連絡会議報告 2. 卒業式記念関係について 3. 健康診断来年度予定について 4. 生活冊子について |

【教務・学生合同委員会】

| 回 | 日時 | 審議事項・報告事項 |
|---|----------|--|
| 1 | 24年2月15日 | 1. 学長賞について 2. 卒業式・修了式について 3. 新入生宿泊研修について |

【進路指導専門委員会】

| 回 | 日時 | 審議事項・報告事項 |
|---|---------|-------------|
| 1 | 24年5月9日 | 1. 年間計画について |

【入試委員会】

| 回 | 日時 | 審議事項・報告事項 |
|---|----------|--|
| 1 | 23年4月26日 | 1. 平成23年度入学試験の概要について 2. 学生募集の広報活動について |
| 2 | 23年5月24日 | 1. 平成24年度入学者選抜要項について 2. 平成24年度大学院入学試験募集要項について 3. 入学試験の救護及び採点確認の事務分担について |
| 3 | 23年6月27日 | 1. 平成24年度入学試験（推薦入学）募集要項について 2. 平成24年度大学院入学試験実施要領について 3. 平成24年度大学入試センター試験における成績利用方法について |
| 4 | 23年7月26日 | 1. 平成24年度入学試験（一般入試）募集要項について 2. 平成24年度推薦入学試験実施要領（案）及び実施内容（案） |

VI. 財務・管理運営・事務組織の状況

| | | |
|---|-----------|---|
| | | について 3. 平成24年度一般入学試験実施要領（案）及び実施内容（案） について |
| 5 | 23年8月31日 | 1. 大学院入学試験について |
| 6 | 23年10月12日 | 1. 推薦入学試験について 2. 平成24年度助産学専攻科について |
| 7 | 24年1月23日 | 1. 一般入学試験について |

【図書委員会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項・報 告 事 項 |
|---|-----------|---|
| 1 | 23年4月25日 | 1. H22年度決算・利用統計及びH23年度予算について 2. データベースの検討について 3. 指定図書・レポート作成用図書・教員リクエストについて 4. 臨地実習地で利用する図書の申請依頼について 5. 「大学雑誌第3巻」の編集について |
| 2 | 23年6月29日 | 1. 大学雑誌第3巻について 2. オープンキャンパスの開館時間について 3. 蔵書点検の日程について 4. グループ学習室について |
| 3 | 23年9月8日 | 1. 大学雑誌第3巻について 2. 洋書・視聴覚の購入について |
| 4 | 23年10月19日 | 1. 大学雑誌第3巻の査読者について 2. 洋書・視聴覚資料の購入希望について 3. 2012年外国雑誌および2012年度データベースの購入について 4. 2010年発行分雑誌の製本日程について 5. 学外者用図書館利用カードについて 6. 図書の除籍について |
| 5 | 23年12月5日 | 1. 大学雑誌第3巻の進捗状況について 2. 図書館利用者カードのデザインについて 3. 図書館利用規定の改正点の追加について 4. 文献検索ガイダンスの実施について 5. リポジトリについて |
| 6 | 24年1月16日 | 1. 大学雑誌第3巻の進捗状況等について 2. 「香川共同リポジトリ」について |
| 7 | 24年3月1日 | 1. 図書館資料収集方針について 2. 平成24年度図書館開館カレンダーについて 3. 2年間の利用統計について |

【情報ネットワーク委員会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項・報 告 事 項 |
|---|----------|--|
| 1 | 23年7月11日 | 1. ファイルサーバのフォルダ整理について 2. 学生の情報処理教室利用について 3. 講義室でのインターネット利用について 4. ホームページの更新について |

【FD委員会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項・報 告 事 項 |
|---|----------|---|
| 1 | 23年7月25日 | 1. FD講演会開催の準備について 2. 第1回ティータイム教育サークルの開催予定について 3. 学生による授業評価アンケートの集計について |
| 2 | 24年2月22日 | 1. 第1回ティータイム教育サークルの開催内容について 2. 次年度の四国地区教職員開発ネットワーク内講師派遣の希望結果について 3. 今年度の「学生による授業評価」及び自己点検評価に関する問題点について 4. 学生による授業評価アンケートの集計の日程について |

【広報・公開講座委員会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項・報 告 事 項 |
|---|-----------|--|
| 1 | 23年4月25日 | 1. 平成23年度広報計画について 2. オープンキャンパスの開催計画について 3. 公開講座の開催計画について 4. 高校生サイエンスキャンプの開催について 5. 「大学の概要」の作成について 6. 大学広報誌の発行について |
| 2 | 23年6月10日 | 1. オープンキャンパスの開催計画について 2. 公開講座の開催計画について 3. 大学広報誌について |
| 3 | 23年6月29日 | 1. オープンキャンパスの開催計画について 2. 公開講座の開催計画について 3. 大学広報誌について |
| 4 | 23年9月13日 | 1. オープンキャンパスについて 2. 公開講座について 3. 大学広報誌について 4. サイエンスキャンプ実施結果について 5. ラジオによる広報について 6. 広報媒体の活用について |
| 5 | 23年11月21日 | 1. ミニオープンキャンパス実施結果について |

VI. 財務・管理運営・事務組織の状況

| | | |
|---|----------|--|
| | | 2. 公開講座実施結果について 3. 大学広報誌について 4. 平成24年度広報計画（案）の策定について |
| 6 | 24年1月23日 | 1. 平成24年度広報計画（案）について 2. 大学広報誌について |

【研究委員会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項・報 告 事 項 |
|---|------------|-----------------------------------|
| 1 | 平成23年4月26日 | 1. 学内研究報告会について 2. 科学研究費補助金について |

【自己点検・評価委員会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項・報 告 事 項 |
|---|----------|---|
| 1 | 23年9月12日 | 1. 香川県立保健医療大学自己評価委員会規程について 2. 大学認証評価今後の対応について 3. 自己点検・評価今後のスケジュールについて |

【研究等倫理委員会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項・報 告 事 項 |
|---|-----------|--|
| 1 | 23年7月27日 | 1. 倫理審査申請書の審査について |
| 2 | 23年10月31日 | 1. 委員会の開催時期について 2. 委員会規程改正について 3. 倫理審査申請書の審査について |
| 3 | 24年1月30日 | 1. 倫理審査申請書の審査について |

【衛生委員会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項・報 告 事 項 |
|---|----------|---------------------|
| 1 | 24年2月22日 | 1. 平成23年度健康診断結果について |

【防火等管理委員会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項・報 告 事 項 |
|---|----------|--|
| 1 | 23年8月30日 | 1. 23年度防火訓練の実施内容について 2. 管理研究棟研究室の震災対策について 3. 学内避難経路の巡視について |
| 2 | 24年3月15日 | 1. 23年度防災訓練実施後の改善点等について 2. 24年度防災訓練の実施時期について |

【地域連携推進センター運営委員会】

| 回 | 日 時 | 審 議 事 項・報 告 事 項 |
|---|----------|--------------------|
| 1 | 23年4月26日 | 1. 第1回いきいき健康広場について |

VI. 財務・管理運営・事務組織の状況

| | | |
|---|-----------|--|
| 2 | 23年7月12日 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 第2回いきいき健康広場について 2. 学生ボランティアについて |
| 3 | 23年12月13日 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 第3回いきいき健康広場について 2. 講演会開催について |
| 4 | 24年2月8日 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 第3回いきいき健康広場の反省について 2. 平成24年度年間計画について 3. 講演会開催について |

VII. 図書館

平成 21 年 4 月の大学院保健医療学研究科の開設に伴い、開館時間を平日 9 時～21 時 30 分までに延長（春季休業日、夏季休業日及び冬季休業日は 17 時まで）し、土曜日は 9 時～13 時までの開館（春季休業日、夏季休業日及び冬季休業日は休館）を開始した。平成 23 年度は平成 22 年度 4 月に施行した図書館資料除籍要綱に基づき、2 回目の図書館資料の除籍を行った。

1. 図書館資料の整備状況

【22 年度】

| 区分 | 図 書 (冊) | | | | 雑誌 (種) | | | 視聴覚資料 (点) |
|-----|---------|----|-------|----------|-----------|-----------|----------------|--------------|
| | 和書 | 洋書 | 小計 | 蔵書 合計 | 購入和雑 誌 | 購入洋雑 誌 | オンライン ジャーナル | |
| 受入数 | 3,747 | 48 | 3,795 | 55,192 | 95 | 14 | 14 | 1,408 |

*除籍 96 冊

【23 年度】

| 区分 | 図 書 (冊) | | | | 雑誌 (種) | | | 視聴覚資料 (点) |
|-----|---------|----|-------|----------|-----------|-----------|----------------|--------------|
| | 和書 | 洋書 | 小計 | 蔵書 合計 | 購入和雑 誌 | 購入洋雑 誌 | オンライン ジャーナル | |
| 受入数 | 2,718 | 14 | 2,732 | 57,914 | 111 | 8 | 14 | 1,426 |

*除籍 10 冊

2. 利用状況

【22 年度】

| 開館 日数 | 貸出冊数(冊) | | | | 貸出人数 (人) | | | | 相互利用(件) | | 参考調 査(件) |
|----------|---------|-------|-----|--------|----------|-------|-----|-------|---------|----|-------------|
| | 学生 | 教職員 | 学外者 | 合計 | 学生 | 教職員 | 学外者 | 合計 | 依頼 | 受付 | |
| 273 | 11,684 | 2,315 | 963 | 14,962 | 6,064 | 1,139 | 560 | 7,763 | 525 | 46 | 999 |

【23 年度】

| 開館 日数 | 貸出冊数(冊) | | | | 貸出人数 (人) | | | | 相互利用(件) | | 参考調 査(件) |
|----------|---------|-------|-------|--------|----------|-------|-----|-------|---------|----|-------------|
| | 学生 | 教職員 | 学外者 | 合計 | 学生 | 教職員 | 学外者 | 合計 | 依頼 | 受付 | |
| 272 | 13,136 | 2,589 | 1,305 | 17,030 | 6,573 | 1,200 | 768 | 8,541 | 523 | 56 | 845 |

VIII. 広報・情報公開・自己点検等

1. 広報

【保健医療大学広報計画（平成23年度）】

| 番号 | 広報事業名 | 内容 | 広報媒体 | 時期 | 所管委員会 |
|----|---|--|----------------------|--------------|-------------|
| 1 | 広報活動の総括 | 学内の広報関係の事業を総括し、各委員会の事業を調整し、効果的な運用を行う | | 年間 | 広報・公開講座委員会 |
| 2 | 大学ホームページの充実 | 大学 HP に掲載する情報の変更、追加等 | インターネット | 年間 | 情報ネットワーク委員会 |
| 3 | 大学案内の作成 | 大学の全体像やキャンパスライフがわかる冊子を作成し、高校、受験生、関係機関などの説明資料とする。 | 冊子 | 4月～10月 | 入試委員会 |
| 4 | 大学案内(英語版)の作成 | 大学の概要がわかる英語版の冊子を作成し、国際交流等の説明資料とする。 | 冊子 | 4月～10月頃 | 国際交流委員会 |
| 5 | 学生募集ポスターの制作 | 学生募集の時期の前に、A1 程度のポスターを作成し、高校、県関係施設などに張り出し知名度の浸透を図る(大学院募集を含む) | 高校、公共施設等の掲示板 | 7月中旬 | 入試委員会 |
| 6 | 進学説明会等への参加 | 本学の入試情報等のPR | 教員が説明 | 年間 | 入試委員会 |
| 7 | オープンキャンパス 1 の実施 | 大学説明、入試説明、学内案内 高校生の直接体験 | 学生募集ポスター ホームページなど | 夏休み中の休日 | 広報・公開講座委員会 |
| | オープンキャンパス 2 の実施 | ミニオープンキャンパス | ホームページなど | 大学祭時 | |
| 8 | 高校生サイエンスキャンプ | 高校生の本学授業等の体験 | チラシの配布 ホームページなど | 8月～9月頃 | 広報・公開講座委員会 |
| 9 | 公開講座の実施 | 地域住民への生涯教育 | チラシの配布 県、市町の広報誌等 | 8月頃 11月下旬 | 広報・公開講座委員会 |
| 10 | 広報誌の発行 | 大学行事、学生の大学生活、教員の研究紹介などを掲載し、各市町・道の駅等へ配布し、一般県民対象に広く本学を知ってもらう。 | 冊子 | 年2回発行 | 広報・公開講座委員会 |
| 11 | 香川県立保健医療大学の概要の作成 | 大学の全体像がわかる冊子を作成し、文部科学省、県、病院、就職先、関係機関などへの説明資料とする | 冊子 | 4月～6月 | 広報・公開講座委員会 |
| 12 | 高校生の本学見学の受け入れ | 高校生の本学授業体験、施設の見学の積極的受け入れ | 高校からの申し出 | 年間 | 教務委員会 |
| 13 | 学生の社会奉仕活動参加状況のPR、学生の本学における独自の社会奉仕活動の実施とPR | 県立中央病院ほか | 本学学生の活動参加を報道機関に提供 | 年間 | 学生委員会 |
| 14 | 就職先施設等の訪問 | 学生の就職先となる病院等を訪問し、本学をPR | 教員が直接訪問 | 年間 | 進路指導専門委員会 |
| 15 | 香川県、高松市の広報媒体の活用 | 県や高松市の広報誌に、随時、本学情報を掲載 | 県及び市の広報誌 | 年間 | 事業担当委員会 |
| 16 | 積極的な報道機関への情報提供 | 学内行事、入試情報、教育研究活動を報道機関へ資料提供 | 県政記者クラブ | 年間 | 事業担当委員会 |

2. 情報公開

1) 情報公開条例に基づく情報公開請求

22年度請求 0件

23年度請求 0件

2) 個人情報保護条例に基づく入学試験結果の口頭による開示請求

23年度入学試験 33件

24年度入学試験 56件

3. 自己点検

大学は、学校教育法により7年に一度、認証評価機関による認証評価を受けることが義務付けられており、本学は平成22年度に（財）大学基準協会による認証評価を受検し、大学基準に適合していると認定された。

平成23年度には「香川県立保健医療大学自己点検・評価報告書並びに大学認証評価報告書」を作成し、各公立大学及び看護学科・臨床検査学科を有する大学に冊子を送付するとともに社会への説明責任を果たすべく、同様の内容を大学ホームページにも掲載した。

4. 運営諮問会議

【委員名簿（任期23年10月25日～25年10月24日）】

| 番号 | 所 属 | 職 名 | 氏 名 |
|----|----------------|----------------|-------|
| 1 | 香川県教育委員会 | 委員 | 好井 明子 |
| 2 | 社団法人香川県経済同友会 | 代表幹事 | 乾 篤之 |
| 3 | 香川県立中央病院 | 院長 | 松本 祐蔵 |
| 4 | 社団法人香川県臨床検査技師会 | 理事 | 城 明美 |
| 5 | 社団法人香川県看護協会 | 会長 | 渡邊 照代 |
| 6 | 香川県広聴広報課 | 知事公室情報 発信参与 | 山下 淳二 |
| 7 | 香川大学 | 副学長 | 阪本 晴彦 |

IX. 学内外の行事の概要

1. 大学祭

| | |
|-------|---|
| 日 時 | 平成 23 年 10 月 22 日 (土) 10 : 00 ~ 17 : 00 |
| 会 場 | 本学中庭及び学舎 |
| テ ー マ | 医心伝心 |
| 実行委員長 | 黒河 希 |
| 前夜祭 | 平成 23 年 10 月 21 日 (金) |

2. 新入生宿泊研修

| | |
|-----|-------------------------------|
| 日 時 | 平成 23 年 5 月 13 日 (金)、14 日 (土) |
| 場 所 | 休暇村 讃岐五色台 |

3. オープンキャンパス

【1回目】

| | |
|-----|--|
| 日 時 | 平成 23 年 7 月 23 日 (土) 12 : 00 ~ 16 : 00 |
| 場 所 | 大講義室、各実習室ほか |
| 参加者 | 高校生等 260名 (県内 184名、県外 76名) 保護者 125名 (県内 82名、県外 43名) |

【2回目】

| | |
|-----|---|
| 日 時 | 平成 23 年 10 月 22 日 (土) 10 : 00 ~ 12 : 00 (大学祭と同時開催) |
| 場 所 | 中庭ほか |
| 参加者 | 高校生等 32名 (県内 25名、県外 7名) 保護者 10名 (県内 8名、県外 2名) |

4. 企業等が行う大学説明会への参加

平成 23 年度は、県内で開催された大学説明会に計 8 回、延べ 14 名の教員を派遣した。

X. その他

1. 業務記録

| | |
|------------|---|
| 23年4月 5日 | 事前オリエンテーション・ガイダンス |
| 4月 6日 | 入学式, 後援会総会 |
| 5月13日～14日 | 新入生宿泊研修 |
| 5月28日 | 3大学連携事業「三大学学生のつどい」(香川大学三木町医学部キャンパス:本学学生45名程度参加) |
| 6月 6日 | 第1回学生・教員連絡会議 |
| 7月23日 | オープンキャンパス |
| 7月25日～8月5日 | 2・4年前期試験 |
| 7月29日 | FD講演会「講義法の基本」 講師:香川大学教育開発センター 葛城浩一 准教授 |
| 8月 1日～12日 | 1・3年前期試験 |
| 8月15日 | 夏季休業(～9/30まで) |
| 8月23日 | 公開講座(第1回) |
| 9月 4日 | 高校生のサイエンスキャンプ |
| 10月 1日 | 大学院入学試験 |
| 10月 6日 | 大学院入学試験合格発表 |
| 10月21日 | 大学祭前夜祭 |
| 10月22日 | 大学祭(第12回橄欖祭) ミニオープンキャンパス |
| 10月20日 | 開学記念日 |
| 10月27日 | 消防訓練 |
| 11月11日 | 公開講座(第2回) |
| 11月19日 | 推薦入学試験 |
| 12月 8日 | 推薦入学試験合格発表 |
| 12月10日 | 香川総合医療教育研究コンソーシアム 第3回 3大学学術交流会 |
| 12月12日 | 第2回学生・教員連絡会議 |
| 12月26日 | 冬季休業(～1/6まで) |
| 24年 1月 6日 | 新年互礼会 |
| 1月14日～15日 | 大学入試センター試験 |
| 1月16日～20日 | 4年後期試験 |
| 1月23日 | 一般入学試験出願受付開始(～2/1まで) |
| 2月13日～24日 | 1～3年後期試験 |
| 2月16日 | 助産師国家試験 |
| 2月17日 | 保健師国家試験 |
| 2月19日 | 看護師国家試験 |
| 2月22日 | 臨床検査技師国家試験 |
| 2月24日 | 第1回ティータイトム教育サークル |

X. その他

| | |
|-------|--|
| | テーマ：大規模クラスの授業展開の工夫 |
| 2月25日 | 一般入学試験（前期）個別学力検査 |
| 3月1日 | 春季休業（～3/31まで） |
| 3月8日 | 一般入学試験（前期）合格発表 |
| 3月8日 | 監査委員事務局監査 |
| 3月12日 | 一般入学試験（後期）個別学力検査 |
| 3月13日 | 卒業式・修了式 |
| 3月22日 | 一般入学試験（後期）合格発表 |
| 3月23日 | ハラスメント研修会 |
| | テーマ：アカデミックハラスメントについて |
| | 講師：香川大学大学院 香川大学・愛媛大学連 合法務研究科 三谷忠之 副研究科長 |

2. 教職員名簿

| | | | |
|------------|------|--------|--|
| 1. 専任教員 | | | |
| (1) | 学長 | 湯浅 繁一 | |
| (2) | 副学長 | 横川 絹恵 | |
| (3) 看護学科 | 学科長 | 宮本 政子 | |
| 基礎看護学 | 准教授 | 平木 民子 | |
| | 准教授 | 堀 美紀子 | |
| | 講師 | 松村 千鶴 | |
| | 講師 | 福田 珠恵 | |
| 地域在宅精神看護学 | 主任教授 | 國方 弘子 | |
| | 教授 | 高嶋 伸子 | |
| | 教授 | 石村 久美子 | |
| | 准教授 | 中添 和代 | |
| | 准教授 | 合田 加代子 | |
| | 講師 | 辻 よしみ | |
| 成人老年看護学 | 主任教授 | 横川 絹恵 | |
| | 教授 | 佐藤 功 | |
| | 准教授 | 吉本 知恵 | |
| | 准教授 | 内海 知子 | |
| | 講師 | 細原 正子 | |
| | 講師 | 岩本 真紀 | |
| 母性小児看護学 | 主任教授 | 松村 恵子 | |
| | 教授 | 宮本 政子 | |
| | 教授 | 秦 幸吉 | |
| | 教授 | 柴 玲子 | |
| | 教授 | 舟越 和代 | |
| | 准教授 | 野口 純子 | |
| | 講師 | 竹内 美由紀 | |
| | 講師 | 三浦 浩美 | |
| | 助教 | 佐々木 純子 | |
| | 助教 | 一原 由美子 | |
| | 助教 | 小林 秋恵 | |
| | 助教 | 植村 裕子 | |
| | 助教 | 林 佳子 | |
| | 助教 | 合田 友美 | |
| | 助教 | 多田羅 光美 | |
| | 助教 | 瓜生 智重子 | |
| (4) 臨床検査学科 | 学科長 | 徳永 賢治 | |
| 分析検査学 | 主任教授 | 徳永 賢治 | |
| | 教授 | 上野 一郎 | |
| | 准教授 | 須那 滋 | |
| | 講師 | 天川 雅夫 | |
| 形態検査学 | 主任教授 | 南 純三朗 | |
| | 教授 | 平川 栄一郎 | |

| | | | |
|-------------|------------|------------|-----------|
| | 准教授 | 真鍋 紀子 | |
| 情報解析検査学 | 教授 | 新見 道夫 | |
| | 教授 | 今井 正 | |
| | 准教授 | 立石 謹也 | |
| | 助教 | 一原 直人 | |
| | 助教 | 末澤 千草 | |
| | 助教 | 三好 真琴 | |
| | 助教 | 三木 友香理 | |
| | 助手 | 太田 安彦 | |
| (5) 教養部 | 部長 | 細萱 茂実 | |
| | 教授 | 加太 英明 | |
| | 教授 | ジャンジュア ナジマ | |
| | 教授 | 古山 達雄 | |
| | 准教授 | 山主 智子 | |
| 2. 事務局 | 事務局長 | 山地 耕太郎 | |
| | 事務局次長 | 筒井 正人 | |
| (1) 総務担当 | 副主幹 | 宮崎 康裕 | |
| | 主任 | 青野 由紀子 | |
| | 主任 | 明石 亨 | |
| | 主任主事 | 猪池 美智子 | |
| | 臨時職員 | 鶴身 美早保 | |
| (2) 教務・学生担当 | 副主幹 | 岩澤 清春 | |
| | 主任 | 新名 智子 | |
| | 主任 | 井上 富雄 | |
| | 主任 | 高田 健一 | |
| | 主任主事 | 西本 優子 | |
| | 嘱託 | 高橋 千佳 | |
| | 臨時職員 | 千頭 紀子 | H24.3.12～ |
| (3) 図書館担当 | 主任 | 関 順子 | |
| | 嘱託 | 中川 彩 | |
| | 嘱託 | 小林 千里 | |
| | 臨時職員 (パート) | 島本 万美 | |